

平成 26 年 度

主 要 施 策 の 成 果 説 明 書

佐 渡 市

## 目 次

平成26年度佐渡市歳入歳出決算の概要	-----	1
1 各会計別決算の状況	-----	2
2 一般会計について	-----	3
(1) 歳入の状況	-----	3
○ 財源構成	-----	4
○ 市税の状況	-----	5
(2) 歳出の状況	-----	6
○ 目的別内訳	-----	6
○ 性質別内訳	-----	7
(3) 基金現在高	-----	9
(4) 主要施策の成果	-----	10
2款 総務費	-----	10
3款 民生費	-----	22
4款 衛生費	-----	30
5款 労働費	-----	33
6款 農林水産業費	-----	34
7款 商工費	-----	40
8款 土木費	-----	44
9款 消防費	-----	48
10款 教育費	-----	49
11款 災害復旧費	-----	53
12款 公債費	-----	55
経済対策事業(平成26年度分)	-----	56
経済対策事業(平成25年度からの 繰越分)	-----	57
3 国民健康保険特別会計について	-----	60
4 後期高齢者医療特別会計について	-----	62
5 介護保険特別会計について	-----	63
6 簡易水道特別会計について	-----	67
7 下水道特別会計について	-----	68
8 歌代の里特別会計について	-----	69
9 すこやか両津特別会計について	-----	70

# 平成26年度佐渡市歳入歳出決算の概要

## 平成26年度決算の状況

○一般会計決算		(前年度決算)
歳入額	536億2,344万5千円	(637億9,076万6千円)
歳出額	517億8,826万8千円	(617億8,670万円)
○特別会計決算(11会計合計)		
歳入額	226億2,510万4千円	
歳出額	219億5,253万3千円	
○普通会計決算		
歳入額	533億5,924万7千円	
歳出額	515億2,407万円	

## 平成26年度一般会計決算の特色

### 1 決算の規模が前年度を下回りました。

歳入では、合併特例期間終了により地方交付税が減額となったほか、離島航路船舶建造事業終了に伴う国庫支出金及び市債の減額などから、前年度比101億6,732万1千円の減額となりました。

歳出では、学校建設、経済対策事業などの完了に伴う普通建設事業費の減少、財政調整基金への積立金の減少などから前年度比99億9,843万2千円の減額となりました。

### 2 実質収支が黒字となりました。

厳しい財政環境のもと歳出のより効率的な執行に努めた結果、実質収支は9億888万2千円※2ページ参照(前年度7億6,950万5千円)の黒字となりました。なお、前年度実質収支との差額である単年度収支はプラス1億3,937万7千円となりましたが、財政調整基金積立金の取崩しなどを行ったため、実質単年度収支では9億6,776万1千円のマイナスとなりました。

### 3 地方債現在高が増加しました。

一般会計における地方債現在高は616億1,474万4千円となり、前年度に比べ2億8,268万3千円増加しました。合併特例債発行の増が主な要因となります。

### 4 積立金現在高が減少しました。(定額運用基金を除く。)

財政調整基金の取崩しを行ったことなどから、積立金の現在高は214億7,956万円となり、前年度比9億4,383万3千円減少しました。

# 1 各会計別決算の状況

区 分	予算現額	歳入決算額		歳出決算額		翌年度 繰越財源	差引残額
		金額	収入率	金額	執行率		
一般会計	56,154,585,784 <sup>円</sup>	53,623,445,394 <sup>円</sup>	95.5%	51,788,268,738 <sup>円</sup>	92.2%	926,294,645 <sup>円</sup>	908,882,011 <sup>円</sup>
国民健康保険 特別会計	7,352,311,000	7,486,095,111	101.8	7,190,292,076	97.8		295,803,035
後期高齢者医療 特別会計	738,342,000	719,472,443	97.4	706,579,997	95.7		12,892,446
介護保険 特別会計	8,476,527,000	8,488,459,102	100.1	8,275,194,592	97.6		213,264,510
簡易水道 特別会計	1,392,888,000	1,383,986,401	99.4	1,327,155,608	95.3		56,830,793
下水道 特別会計	3,790,668,000	3,452,097,303	91.1	3,378,370,129	89.1	16,165,000	57,562,174
歌代の里 特別会計	472,777,000	468,753,350	99.1	462,483,748	97.8		6,269,602
すこやか両津 特別会計	601,924,000	600,224,642	99.7	587,904,870	97.7		12,319,772
五十里財産区 特別会計	210,000	215,599	102.7	182,234	86.8		33,365
二宮財産区 特別会計	25,197,000	14,119,353	56.0	14,102,096	56.0		17,257
新畑野財産区 特別会計	5,757,000	6,239,760	108.4	5,162,701	89.7		1,077,059
真野財産区 特別会計	5,186,000	5,440,606	104.9	5,104,451	98.4		336,155
合計	79,016,372,784	76,248,549,064	96.5	73,740,801,240	93.3	942,459,645	1,565,288,179

## 2 一般会計について

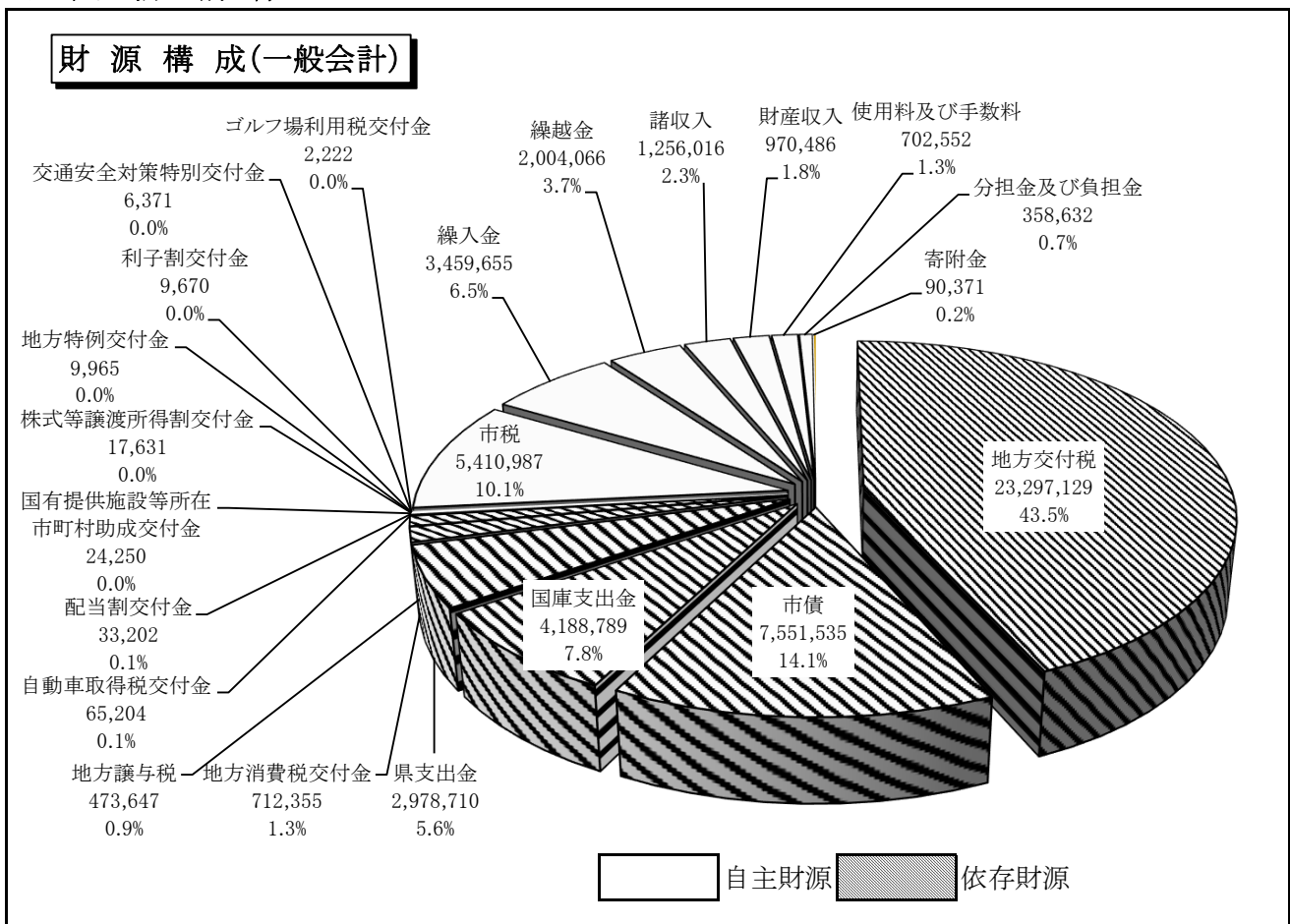
### (1) 歳入の状況

(単位:千円、%)

項 目	平成26年度		平成25年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1. 市 税	5,410,987	10.1	5,438,484	8.5	△ 27,497	△ 0.5
2. 地 方 譲 与 税	473,647	0.9	497,553	0.8	△ 23,906	△ 4.8
3. 利 子 割 交 付 金	9,670	0.0	11,532	0.0	△ 1,862	△ 16.1
4. 配 当 割 交 付 金	33,202	0.1	17,645	0.0	15,557	88.2
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	17,631	0.0	27,255	0.1	△ 9,624	△ 35.3
6. 地 方 消 費 税 交 付 金	712,355	1.3	584,440	0.9	127,915	21.9
7. ゴルフ場利用税交付金	2,222	0.0	2,216	0.0	6	0.3
8. 自動車取得税交付金	65,204	0.1	136,238	0.2	△ 71,034	△ 52.1
9. 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	24,250	0.0	23,628	0.0	622	2.6
10. 地 方 特 例 交 付 金	9,965	0.0	10,728	0.0	△ 763	△ 7.1
11. 地 方 交 付 税	23,297,129	43.5	24,371,831	38.2	△ 1,074,702	△ 4.4
12. 交通安全対策特別交付金	6,371	0.0	8,084	0.0	△ 1,713	△ 21.2
13. 分 担 金 及 び 負 担 金	358,632	0.7	368,569	0.6	△ 9,937	△ 2.7
14. 使 用 料 及 び 手 数 料	702,552	1.3	723,127	1.1	△ 20,575	△ 2.8
15. 国 庫 支 出 金	4,188,789	7.8	11,535,018	18.1	△ 7,346,229	△ 63.7
16. 県 支 出 金	2,978,710	5.6	3,168,129	5.0	△ 189,419	△ 6.0
17. 財 産 収 入	970,486	1.8	220,673	0.4	749,813	339.8
18. 寄 附 金	90,371	0.2	44,574	0.1	45,797	102.7
19. 繰 入 金	3,459,655	6.5	913,823	1.4	2,545,832	278.6
20. 繰 越 金	2,004,066	3.7	2,554,712	4.0	△ 550,646	△ 21.6
21. 諸 収 入	1,256,016	2.3	1,258,627	2.0	△ 2,611	△ 0.2
22. 市 債	7,551,535	14.1	11,873,880	18.6	△ 4,322,345	△ 36.4
歳 入 合 計	53,623,445	100.0	63,790,766	100.0	△ 10,167,321	△ 15.9

# ○ 財源構成

(単位:千円、%)



歳入は市税、諸収入、繰入金等、佐渡市自ら徴収することのできる「自主財源」と、地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税等、国や県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする「依存財源」に区分されます。

歳入総額のうち自主財源は142億5,276万5千円で、26.6%に当たります。前年度は115億2,258万9千円で歳入総額の18.1%でしたので、構成比では8.5ポイント自主財源の割合が高くなり、27億3,017万6千円増加しています。

また、依存財源は393億7,068万円で、73.4%に当たります。前年度は522億6,817万7千円で歳入総額の81.9%でしたので、構成比では8.5ポイント依存財源の割合が低くなりました。

歳入額全体では、合併特例期間終了により地方交付税が減額となったほか、離島航路船舶建造事業終了に伴う国庫支出金及び市債の減額などから、101億6,732万1千円減少しています。

## 地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障施策に要する経費

(単位:千円)

経費区分	決算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国・県支出金	市債	その他	社会保障財源化分の市町村交付金	その他
社会福祉	2,988,976	1,554,682	11,900	259,272	45,783	1,117,339
社会保険(国保・介保等)	1,734,022	204,571	0	0	60,202	1,469,249
保健衛生	457,437	4,819	0	25,128	16,827	410,663
合計	5,180,435	1,764,072	11,900	284,400	122,812	2,997,251

※ 平成26年4月から引き上げられた地方消費税の増収分については、社会保障施策に要する経費に充てるものとされています(平成26年1月24日付け総務省通知)。

## ○ 市 税 の 状 況

税 目	平成26年度			平成25年度			比 較	
	調定額 (千円)	収入額 (千円)	徴収率 (%)	調定額 (千円)	収入額 (千円)	徴収率 (%)	収入額	
							増減額(千円)	増減率(%)
1. 市民税	2,276,200	2,163,206	95.0	2,296,250	2,165,469	94.3	△ 2,263	△ 0.1
個 人	1,921,321	1,817,184	94.6	1,979,383	1,858,561	93.9	△ 41,377	△ 2.2
法 人	354,879	346,022	97.5	316,867	306,908	96.9	39,114	12.7
2. 固定資産税	3,182,028	2,588,009	81.3	3,194,767	2,584,979	80.9	3,030	0.1
土 地	1,037,594	843,052	81.3	1,061,702	858,154	80.8	△ 15,102	△ 1.8
家 屋	1,555,281	1,263,677	81.3	1,553,429	1,255,609	80.8	8,068	0.6
償 却 資 産	575,349	467,476	81.3	565,520	457,100	80.8	10,376	2.3
国 有 資 産 等 所 在 市 町 村 交 付 金	13,804	13,804	100.0	14,116	14,116	100.0	△ 312	△ 2.2
3. 軽自動車税	228,580	212,443	92.9	226,503	209,405	92.5	3,038	1.5
4. 市たばこ税	408,354	408,354	100.0	435,724	435,724	100.0	△ 27,370	△ 6.3
5. 入湯税	38,975	38,975	100.0	43,732	42,907	98.1	△ 3,932	△ 9.2
合 計	6,134,137	5,410,987	88.2	6,196,976	5,438,484	87.8	△ 27,497	△ 0.5

## (2) 歳出の状況

## ○ 目的別内訳

(単位:千円、%)

項 目	平成26年度		平成25年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. 議 会 費	206,918	0.4	203,902	0.3	3,016	1.5
2. 総 務 費	8,889,735	17.2	15,845,283	25.6	△ 6,955,548	△ 43.9
3. 民 生 費	9,787,892	18.9	9,315,718	15.1	472,174	5.1
4. 衛 生 費	4,959,051	9.6	4,986,555	8.1	△ 27,504	△ 0.6
5. 労 働 費	18,614	0.0	28,517	0.1	△ 9,903	△ 34.7
6. 農 林 水 産 業 費	4,990,472	9.6	4,904,063	7.9	86,409	1.8
7. 商 工 費	1,729,157	3.3	1,693,315	2.7	35,842	2.1
8. 土 木 費	4,458,204	8.6	4,870,519	7.9	△ 412,315	△ 8.5
9. 消 防 費	2,509,738	4.8	2,598,982	4.2	△ 89,244	△ 3.4
10. 教 育 費	5,729,982	11.1	9,238,917	15.0	△ 3,508,935	△ 38.0
11. 災 害 復 旧 費	659,974	1.3	628,014	1.0	31,960	5.1
12. 公 債 費	7,848,531	15.2	7,472,915	12.1	375,616	5.0
13. 諸 支 出 金	0	0.0	0	0.0	0	—
歳 出 合 計	51,788,268	100.0	61,786,700	100.0	△ 9,998,432	△ 16.2

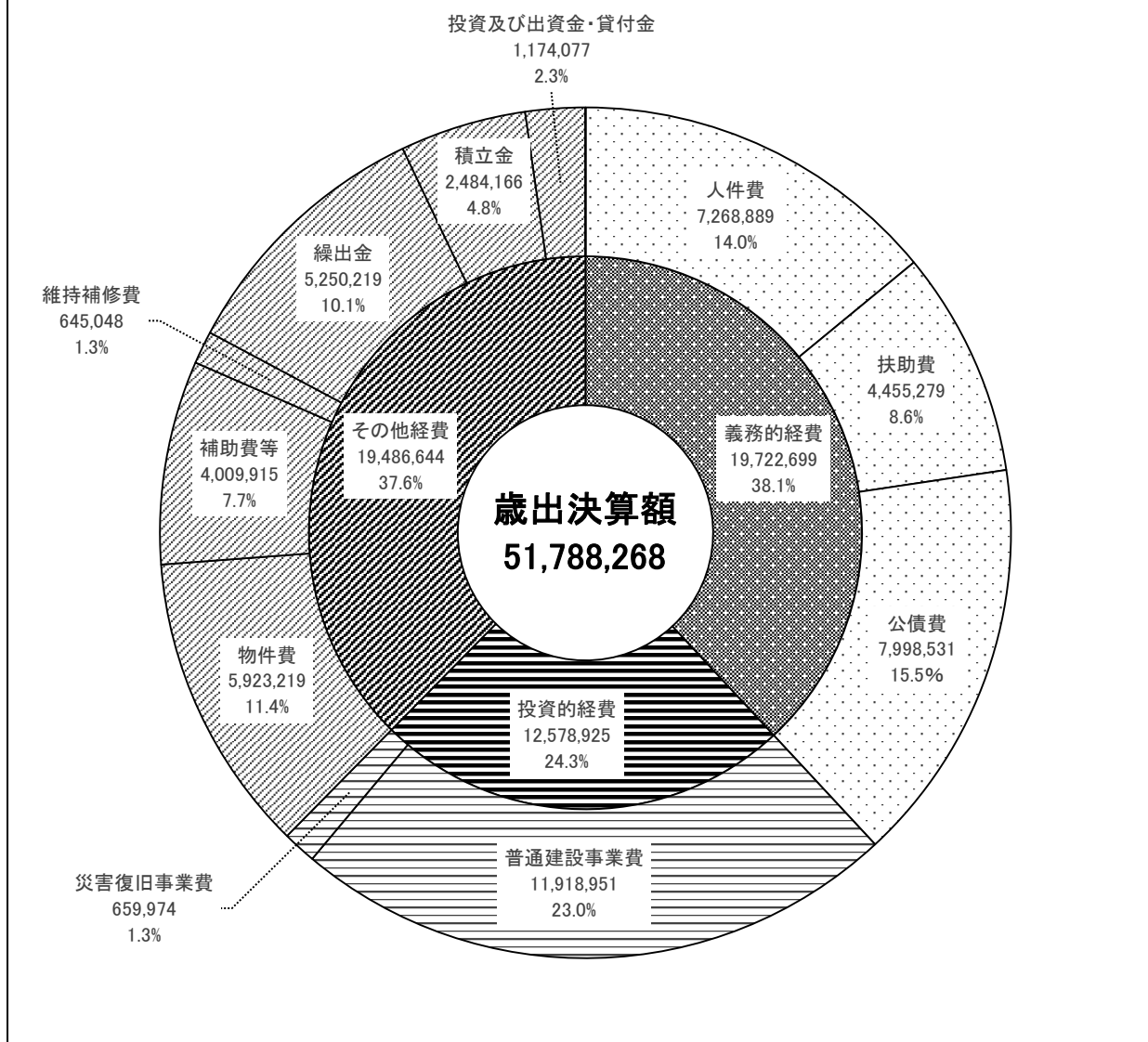


## ○ 性質別内訳

(単位:千円、%)

項 目	平成26年度		平成25年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. 人 件 費	7,268,889	14.0	7,342,050	11.9	△ 73,161	△ 1.0
2. 物 件 費	5,923,219	11.4	5,741,923	9.3	181,296	3.2
3. 維 持 補 修 費	645,048	1.3	614,579	1.0	30,469	5.0
4. 扶 助 費	4,455,279	8.6	4,122,407	6.7	332,872	8.1
5. 補 助 費 等	4,009,915	7.7	4,139,611	6.7	△ 129,696	△ 3.1
6. 公 債 費	7,998,531	15.5	7,622,915	12.3	375,616	4.9
7. 投資及び出資金・貸付金	1,174,077	2.3	1,339,995	2.2	△ 165,918	△ 12.4
8. 繰 出 金	5,250,219	10.1	5,285,320	8.5	△ 35,101	△ 0.7
9. 積 立 金	2,484,166	4.8	3,138,187	5.1	△ 654,021	△ 20.8
10. 普通建設事業費	11,918,951	23.0	21,811,699	35.3	△ 9,892,748	△ 45.4
11. 災害復旧事業費	659,974	1.3	628,014	1.0	31,960	5.1
12. 失業対策事業費	0	0.0	0	0.0	0	—
13. 前年度繰上充用金	0	0.0	0	0.0	0	—
歳 出 合 計	51,788,268	100.0	61,786,700	100.0	△ 9,998,432	△ 16.2

### 性質別経費構成



- ◆義務的経費…人件費、扶助費、公債費 (前年度比 6億3,532万7千円の増)  
歳出のうち、その支出が義務付けられており、任意に削減することができない経費。  
職員給与の削減等により人件費が減少しましたが、障害福祉サービス事業の増により扶助費が増加したほか、公債費が増加したため、義務的経費は増額となりました。
- ◆投資的経費…普通建設事業費、災害復旧事業費 (前年度比 98億6,078万8千円の減)  
歳出のうち、公共施設や道路など社会資本の形成のために支出された経費。  
学校等の整備事業や経済対策事業の完了などにより、普通建設事業費が減少したため、投資的経費は減額となりました。
- ◆その他経費…物件費、補助費等、維持補修費、繰出金、積立金、投資及び出資金・貸付金  
上記以外の経費。 (前年度比 7億7,297万1千円の減)  
物件費、維持補修費は増加しましたが、財政調整基金への積立金が減少したほか、特別会計に対する繰出金の減、水道事業会計に対する出資金の減により、その他経費は減額となりました。

### (3) 基金現在高

#### 1. 一般会計

(単位:千円、%)

区分	平成25年度 末 残 高	平成26年度中の増減		平成26年度 末 残 高	比較	
		積立額	取崩額		増減額	増減率
財政調整基金	9,341,664	1,107,842	2,477,610	7,971,896	△ 1,369,768	△ 14.7
減債基金	2,445,473	64,287	405,000	2,104,760	△ 340,713	△ 13.9
行政庁舎建設基金	21,421	5	0	21,426	5	0.0
地域福祉基金	68,012	15	0	68,027	15	0.0
トキ環境整備基金	127,660	65,573	45,394	147,839	20,179	15.8
国営・県営総合土地改良事業基金	531,084	684	165,124	366,644	△ 164,440	△ 31.0
産業振興基金	448,978	102	24,000	425,080	△ 23,898	△ 5.3
教育文化振興基金	1,211,461	7,387	151,700	1,067,148	△ 144,313	△ 11.9
地域振興基金	6,525,704	815,452	4	7,341,152	815,448	12.5
堀口基金	71,905	20,000	6,916	84,989	13,084	18.2
過疎地域自立促進特別事業基金	1,525,355	400,939	152,500	1,773,794	248,439	16.3
世界遺産推進基金	104,676	2,129	0	106,805	2,129	2.0
計	22,423,393	2,484,415	3,428,248	21,479,560	△ 943,833	△ 4.2

#### (定額運用基金)

(単位:千円、%)

区分	平成25年度 末 残 高	平成26年度中の増減		平成26年度 末 残 高	比較	
		積立額	取崩額		増減額	増減率
畜産振興基金	14,438	0	0	14,438	0	0.0
肉用牛特別導入事業基金	12,434	13	0	12,447	13	0.1
土地開発基金	1,003,413	222	0	1,003,635	222	0.0
計	1,030,285	235	0	1,030,520	235	0.0

#### 2. 特別会計

(単位:千円、%)

区分	平成25年度 末 残 高	平成26年度中の増減		平成26年度 末 残 高	比較	
		積立額	取崩額		増減額	増減率
国民健康保険事業財政調整基金	3,802	1	0	3,803	1	0.0
介護給付費準備基金	154,327	35	51,923	102,439	△ 51,888	△ 33.6
簡易水道施設整備基金	71,666	16	0	71,682	16	0.0
特別養護老人ホーム歌代の里運営基金	11,873	4	0	11,877	4	0.0
五十里財産区財政調整基金	14,268	66	0	14,334	66	0.5
二宮財産区財政調整基金	14,160	3	445	13,718	△ 442	△ 3.1
真野財産区基金	2,241	1	0	2,242	1	0.0
計	272,337	126	52,368	220,095	△ 52,242	△ 19.2

## (4) 主要施策の成果

## 2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 6目 企画費	企画一般経費	<p>特徴のある古い街並みが残る地区の良好な景観を保全することで、当該地区の活性化を図り、地域の賑わいを創出することを目的に、モデル地区の外観修景工事等に対して補助を行った。</p> <p>○佐渡市まちづくりモデル地区支援事業</p> <p>二見地区「二見まちづくり隊」 10,000,000円</p> <p>松ヶ崎地区「松ヶ崎街並み特別委員会」 6,703,000円</p> <p>赤泊地区「赤泊地区街並み保存会」 10,000,000円</p>	58,888,790
	総合政策一般経費	<p>&lt;外部人材力活用事業&gt; 12,933,158円</p> <p>民間企業等に勤務経験のある観光・広報分野の専門的なスキルや幅広い人脈を有する外部人材を戦略官として任用し、客観的・専門的な視点から課題解決に取り組んだ。</p> <p>○戦略官報酬 9,600,000円</p> <p>○費用弁償 3,333,158円</p> <p>&lt;主な内容&gt;</p> <p>○観光戦略官</p> <p>(1) 観光素材の磨き上げ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力発掘ワークショップの開催(4箇所、参加者約70人)</li> <li>400以上の地元だから知っている魅力を発掘・整理し、プログラムづくりに活用可能な情報をデータベース化</li> <li>・観光テレビ番組の作成</li> <li>佐渡の魅力を「撮る、作る、見る、食べる、触れる、見つける」の6つのテーマに分け、「さどがしまっぷ」(全6回)を制作・放送(全国からいつでも視聴可能なWEB展開)</li> <li>・新商品の開発</li> <li>佐渡産の活本ずわい蟹を島内10の宿泊施設で取引を開始。産地の強みを活かした滞在プラン作成(赤泊蟹ご膳)</li> </ul> <p>(2) 参加型及び体験型観光プログラムの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3資産を活用した着地型商品の造成</li> <li>いごねり体験、極上おむすび体験(手作り塩と認証米)、金箔体験(工芸とエステ)</li> </ul> <p>(3) 迅速な旅行商品への反映</p> <p>グルメ旅、周遊ルート、着地型商品の提案により、新たな佐渡特集を展開(パンフ・WEB)や佐渡情報スペースの拡大など</p> <p>○広報戦略官</p> <p>(1) 市民による佐渡の魅力発信に向けた機運の醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生との意見交換会の開催</li> <li>佐渡高校から生徒会役員など10人が参加し、市長と環境、観光振興、公共交通などの意見交換を実施</li> <li>・子育て世代との対話集会の開催</li> <li>子育て中の市民37人が参加し、市の施策説明や安心して子育てできる環境等について、市長と意見交換を実施</li> </ul>	15,106,438

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
		<p>(2) フェイスブック、広報紙、ホームページ等による効果的かつ効率的な情報発信体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光テレビ番組の首都圏での放送 観光戦略官と連携し、「さどがしまっふ」を制作・放送し、東京ケーブルネットワーク(荒川区、文京区、千代田区)で平成27年2月から3月末にかけて放送</li> <li>・県内外メディアへのプロモート活動 ニュースサイト「GATAポスト」内に連載コーナー設置、FM PORT、雑誌「日経TRENDY」「SUITO」ほか ※延べ51媒体(雑誌22、テレビ19、ラジオ3、新聞7)</li> </ul> <p>(3) 市職員への広報等の研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報広聴主任研修(2回) 延べ38人受講</li> <li>・庁内職員研修(2回) 延べ33人受講</li> </ul>	
	チーム佐渡推進事業	<p>佐渡産品の販路拡大、看護師確保等に向けた取組を行政だけでなく、関係団体や企業等と連携し、「チーム佐渡」として一体的な体制を構築した。</p> <p>&lt;主な内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○チーム佐渡発足式(参加者約60人) 平成26年4月16日発足</li> <li>○販路拡大・佐渡PR等プロモーション活動 島外6回、島内6回</li> <li>○看護師確保に向けた大学等への訪問 11箇所</li> <li>○看護師確保に係る関係機関との意見交換会(参加者20人) (新潟県、県看護協会、ハローワーク、市内病院関係者ほか)</li> </ul>	1,247,156
	小木港開港400年記念式典事業	<p>開港400年を迎えた小木港の記念式典と町並み散策などのエクスカージョンの実施により、佐渡の歴史や島の魅力を島内外に広く発信でき、新たな交流機会の創出につながった。</p> <p>&lt;主な内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○記念式典等の参加者数 154人</li> <li>○報道機関の取材 5社</li> </ul>	1,932,302
	生活交通確保対策事業	<p>一般乗合旅客運送事業者が撤退した16路線のバス運行を確保するとともに、高齢者路線バス割引サービスの実施や観光地までの延伸、迂回等による利用促進により、交通の利便性の向上を図った。</p> <p>&lt;主な内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域公共交通活性化協議会負担金 9,000,000円</li> <li>(1) 地域公共交通網形成計画の策定 まちづくりや観光振興等の地域戦略と一体となった公共交通網形成計画(案)を策定した。</li> <li>(2) 路線の見直し等の検討(平成27年4月1日からの運行計画) <ul style="list-style-type: none"> <li>・本線の佐渡総合病院乗り入れ</li> <li>・海府線及び七浦海岸線の相川病院乗り入れ</li> <li>・小木線の相川延伸</li> <li>・宿根木線の延伸・迂回(ジオサイト活用)</li> </ul> </li> <li>(3) 公共交通利用促進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの日「ワンコイン(100円)乗車デー」 平成26年9月19日～20日の2日間 利用者5,714人</li> <li>・バス乗り方教室</li> </ul> </li> </ul>	248,412,450

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
		<p>平成26年9月19日 2園実施(八幡保育園及び湊保育園)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バス利用促進パンフレット 市内全戸配布</li> </ul> <p>(4) 観光二次交通事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>延伸・迂回する観光施設:12箇所(本線、南線、七浦海岸線、小木線)</li> <li>・フリー乗車券の販売箇所拡大 新潟交通佐渡営業所のみから、佐渡汽船ターミナル及び船内、バス車内並びに島内宿泊施設へ拡大</li> <li>・フリー乗車券販売枚数 3,968枚(H25比1,153枚増 40.9%増)</li> </ul> <p>○運行費補助金(廃止代替路線バス運行費補助) 234,264,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運行期間:平成25年10月1日～平成26年9月30日</li> <li>・廃止代替路線:16路線40系統 利用者数348,327人(H25比23,489人減 6.3%減)</li> </ul> <p>補助金 234,264千円 (H25比 767千円減)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>うち県補助金 87,403千円</li> <li>うち市補助金146,861千円</li> <li>(うち特別交付税措置額117,488千円)</li> </ul> <p>○高齢者路線バス運賃軽減事業補助金 4,000,000円</p> <p>対象者:75歳以上の市内に住所を有する方</p> <p>内 容:市内の路線バス1乗車200円(年間48回)</p> <p>登録者数:5,169人 (H25比466人増 9.9%増)</p> <p>利用者数:3,118人 (H25比157人増 5.3%増)</p> <p>利用枚数:54,873枚 (H25比841枚増 1.6%増)</p>	
	航路対策事業	<p>新潟県や航路関係自治体等と連携して佐渡航路のサービスの向上と利用促進に取り組んだ。また、小木直江津航路に就航する船舶の代替建造を支援した。</p> <p>○佐渡航路活性化協議会負担金 4,800,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車運賃無料キャンペーン(4月～11月) 6,564台</li> <li>・船内イベント(5月～10月) 82回</li> </ul> <p>○小木直江津航路船舶建造事業補助金</p> <p>平成26年度補助金:445,830,000円(H27年度へ繰越)</p> <p>船 名:あかね</p> <p>総トン数:5,702トン</p> <p>主要寸法:全長89.70m、幅26.14m、 計画満載喫水3.24m</p> <p>車両搭載数:乗用車のみ152台、 乗用車91台+大型車7台</p> <p>旅客定員:672名(乗組員を含み692名)</p> <p>航海速力:約30ノット</p> <p>運航時間1時間40分(従来より1時間短縮)</p> <p>引渡日:平成27年4月6日</p> <p>就航日:平成27年4月21日</p>	32,396,483
	新幹線対策事業	<p>沿線自治体等と連携して北陸新幹線開業による観光誘客と地域経済の活性化を図るため、「新幹線まちづくり推進上越広域連携会議」に参画し、佐渡を核とした周遊型広域観光の推進や情報発信に取り組んだ。</p> <p>&lt;主な内容&gt;</p> <p>○新幹線まちづくり推進上越広域連携会議負担金 3,473,036円</p>	3,892,586

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・北陸新幹線上越妙高駅開業記念イベント 平成27年3月14日～15日開催 来場者数85,000人</li> <li>・北陸新幹線開業記念 佐渡モニターツアー実施 平成27年3月14日～15日(1泊2日) 北陸・長野方面の旅行エージェント 19人参加</li> <li>・上越妙高駅-直江津港直行シャトルバスの運行支援 運賃500円 平成27年3月14日～31日 利用者数138人</li> </ul>	
	新エネルギー導入事業	<p>太陽光等自然エネルギーや電気自動車等の低公害車を導入しようとする者に対し、その経費の一部を補助することで、自然エネルギーの普及促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○太陽光発電設備補助金 9,520,000円 補助件数 一般住宅29件、事業所5件</li> <li>○電気自動車等購入費補助金 1,002,000円 補助件数 EV4台、PHV2台</li> <li>○省エネ設備導入実証補助金(地中熱利用実証補助) 補助件数 事業者1件 900,000円</li> </ul> <p>電気自動車の普及のため、急速充電設備を整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○電気自動車急速充電器設置事業 5,100,840円 設置基数 小木地区1基(出力25kW)</li> </ul>	20,425,463
	出会いサポート事業	<p>未婚化・晩婚化に対する取組として、出会いの機会又は交流の場を創出し、結婚又は定住に結びつくイベントを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○婚活イベント 2回</li> <li>○イベントに向けた男性セミナー 2回</li> <li>※平成26年度イベント参加者数68人、カップル成立数11組 平成21年度～平成25年度成婚数 11組</li> <li>・イベント委託料(イベント企画運營業務) 700,000円</li> </ul>	700,000
	交流居住・定住促進対策事業	<p>若者世帯のU・Iターンを促進するため、夫婦合計年齢80歳未満の若者世帯の家賃補助や、空き家登録物件の購入費、改修費の補助を行うほか、子ども加算を新設し、定住促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○平成26年度移住者数 →16世帯39人 うち若者夫婦世帯 8世帯25人</li> <li>○平成26年度空き家登録数・成約数 登録20件・成約18件</li> <li>・若者定住家賃等補助(家賃補助4件) 370,000円</li> <li>・若者定住家賃等補助(購入費補助1件) 1,000,000円</li> <li>・空き家改修費補助(2件 うち子ども加算1件) 611,000円</li> <li>・空き家現地視察旅費補助金(18件) 274,800円</li> <li>・佐渡情報誌「スマイル」発行委託(2号・10万部) 8,227,440円</li> <li>・佐渡準市民制度(登録者数 6,635人) 1,407,638円</li> </ul>	13,494,540
	離島交流事業	<p>地理的環境から島外との交流機会の少ない全国の離島の中学生が一堂に会し、野球を通じて島と島の交流を図るため、第7回全国離島交流中学生野球大会を本市を会場に実施した。</p> <p>&lt;主な内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○交流事業負担金 35,742,953円</li> </ul>	36,950,718

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日 平成26年8月18日～22日</li> <li>・参加市町村 22自治体(23チーム) (1自治体から1チームが参加。佐渡市は、開催地として佐和田中学校野球部及び中学生選抜の2チームが参加した。)</li> <li>・参加人数 約600人</li> <li>・優勝校:種子島中学校(西之表市)</li> <li>※3位:佐和田中学校野球部</li> </ul>	
	佐渡インフォメーションセンター運営事業	<p>佐渡インフォメーションセンター開館に伴う備品整備、観光・地域情報紹介展示品整備、竣工記念イベント等を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○観光パンフレット、佐渡の著名人紹介パネル等作成 4,145,040円</li> <li>○施設維持管理委託料 1,505,450円</li> <li>○展示製作等業務委託料 5,302,248円</li> <li>○庁用備品購入費 4,481,912円</li> </ul>	26,576,483
	(継続費)両津港埠頭地区開発事業	観光資源の情報発信基地及び島内各地で行われる各種地域活動の拠点施設として、佐渡の玄関口である両津港に佐渡のシンボルとなる建物を建設した。	138,180,875
	(通繰)両津港埠頭地区開発事業	○佐渡インフォメーションセンター建設工事 547,167,626円	454,950,460
1項 総務管理費 7目 電子計算費	電算システム整備事業	<p>導入後、年数が経過し更新に必要となった電算システム、公共ネットワーク機器及びパソコンの更新を行い、安定稼働と経費の削減を行うほか、国の制度改正等に伴う電算システムの改修を行った。</p> <p>&lt;主な内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○基幹系電算システム更新 住民情報関連の事務業務に使用する基幹系電算システム「総合行政システム」について、保守期限を経過したサーバの更新を行った。これにあわせて、サーバ機器の台数を仮想化技術により削減し、効率的な運用と経常費用削減を図った。</li> <li>・基幹系サーバ機器等更改業務委託 46,224,000円</li> <li>○公共ネットワーク更新事業 本市において平成16年度までに整備した公共ネットワークの通信機器の更新と最適化を実施するほか、情報系サーバの仮想化基盤を整備することでサーバ機器を削減し、運用経費削減と行政業務の効率化を図った。</li> <li>・公共ネットワーク設備更新 86,117,040円</li> <li>・情報系サーバ仮想化基盤構築 60,098,760円</li> <li style="text-align: right;">計 146,215,800円</li> </ul>	252,197,208



2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
	(繰明)電算システム整備事業	子ども・子育て関連3法に基づく「子ども・子育て支援新制度」の円滑な施行に向けて、必要な電算システムの開発・導入を行った。 ・子ども子育て支援新制度に伴うシステム改修業務委託 3,499,200円	3,499,200
1項 総務管理費 9目 コミュニティ活動推進費	地域の活力再生事業	① 地域振興官民協働推進会議 地域コミュニティ、集落行事等の維持及び活性化並びに地域の課題解決を図るため、また、民間と協働により解決策の企画、進行管理を把握するため地域振興官民協働推進会議を開催した。 ○会議開催 4回 267,260円 ② 地域活動支援事業 過疎・高齢化の進む地域に地域活動支援員を配置し、行政と住民のつなぎ役として地域の見守りや地域活動の支援を行い、持続可能なコミュニティの形成を推進した。 ○地域活動支援員 1団体(NPO法人) 3,000,000円 個人7人(7地区) 281,475円 ③ 地域おこし協力隊 平成24年度及び平成25年度において11名採用、平成26年度5名を追加採用し、計16名の隊員が島内各地で様々な地域活性化の取組を行った。 ○賃金並びに住居、活動車両及び事務機器の借上費 32,510,881円 ○活動旅費、燃料費等移動に要する経費 1,489,563円 ○活動消耗品等に要する経費 767,503円 ○隊員の研修受講に要する経費 998,510円 ○隊員募集に要する経費 189,690円	41,664,156
	地域・ふるさと振興事業	①地域活性化事業(佐渡おこしチャレンジ事業) 活力ある地域づくりを促進するため、地域住民等が自ら考え実施する事業に対して補助を行った。 ○南佐渡地区芸能文化祭事業ほか3年目事業 4件 3,333,000円 ○福浦ふるさと再生事業ほか2年目事業 6件 4,330,000円 ○キラ☆キラふえすた事業ほか1年目事業 7件 4,149,000円 ②コミュニティ助成事業 コミュニティ活動を促進し、その健全な育成を図るため(財)自治総合センターの助成を受けてコミュニティ助成事業を実施した。 ○浜若連(祭半纏・提灯ほか) 2,200,000円 ○小泊活性化友の会(能楽用具) 2,300,000円 ○下り羽保存会(台車・篠笛・子供用着物ほか) 2,500,000円 ③人材育成事業補助金 社会、教育文化、福祉及び産業の分野で活躍する指導者等の育成を目的とした事業に対して補助を行った。 ○佐渡地区高校生台湾訪問(10人) 525,240円 ○佐渡地区高校生アメリカ交換留学派遣(6人) 600,000円	20,048,804

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 11目 空港対策費	空港対策事業	<p>○佐渡空港拡張整備事業 佐渡空港滑走路2千メートル化の早期事業化に向けて、地権者からの同意取得に取り組んだ。また、佐渡新航空路開設促進協議会と連携し、新潟県知事及び新潟県議会議長等に事業推進に向けた要望書を提出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地権者同意率 92.2%</li> <li>・要望内容 日時 平成26年9月26日 要望先 新潟県知事、新潟県議会議長・副議長、自由民主党新潟県支部連合会長・副会長ほか</li> </ul> <p>○新航空路開設促進協議会負担金 3,260,000円 官民連携して佐渡空港滑走路2千メートル化に対する機運醸成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専用ホームページの開設</li> <li>・佐渡空港滑走路2,000m化実現サポータークラブの設置及び会員募集 5,462件</li> <li>・機関誌「飛翔」の発行 25,000部</li> </ul> <p>○離島航空路確保対策 佐渡新潟航空路線の早期再開を図るため、新潟県を中心に離島航空路線の就航実績がある航空会社と折衝している。</p>	3,647,263
1項 総務管理費 13目 防災対策費	(継続費)緊急情報伝達システム屋内整備事業	<p>災害等の緊急時における市民への情報伝達を行う手段として、既設のケーブルテレビ回線を活用したFM告知端末方式による緊急情報伝達システムの整備を行った。</p> <p>(継続費)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○施工監理業務委託 162,000円</li> </ul>	14,258,730
	(通線)緊急情報伝達システム屋内整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○緊急情報伝達システム屋内整備工事 14,096,730円</li> </ul> <p>(通線)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○施工監理業務委託 4,262,000円</li> <li>○緊急情報伝達システム屋内整備工事 113,253,190円</li> </ul>	117,515,190
	(線明)緊急情報伝達システム屋外整備事業	<p>津波、防災対策として、市内海岸集落を中心に緊急情報を伝達するため、屋外スピーカーを島内188箇所を設置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○施工監理業務委託 3,244,800円</li> <li>○緊急情報伝達システム屋外整備工事 108,458,180円</li> </ul>	111,702,980
	災害に強い島づくり事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○津波避難タワー整備事業 10,148,760円 津波からの避難の際に、高台が近くでない地域(両津湊・夷地区)に津波避難タワーを建設するための調査(国の新たな想定が発表されたため、一旦中止)</li> <li>・地質調査委託(両津湊、両津夷) 8,776,080円</li> <li>・設計監理業務委託 1,372,680円</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域防災マップ整備事業 59,594,400円 市内を10の区画に分け、津波災害、洪水浸水、土砂災害それぞれのハザードを記載した冊子を全世帯対象に配布</li> <li>・地域防災マップ作成委託 58,860,000円</li> <li>・佐渡市GISシステム構築委託 734,400円</li> </ul>	75,985,055

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
		<p>○地域防災リーダー育成事業 3,335,600円            自主防災会等の地域防災力の向上のため、防災士養成講座を実施し、地域防災リーダーとして認証した。</p> <p>○佐渡市総合防災訓練事業 641,223円            地域防災力の強化と市民の防災意識の高揚を図るため、自主防災組織や防災関係機関が連携して行う訓練に加えて、一般市民を対象として、緊急情報伝達システムを活用した自主参加型の一斉防災訓練を実施し、全市民が参加する防災訓練を実施した。</p> <p>・旅費 19,840円            ・需用費 531,967円            ・役務費 29,416円            ・使用料及び賃借料 60,000円</p>	
	(繰明)防災対策事業	<p>○防災備蓄倉庫の整備 27,732,240円            災害発生時に速やかに避難所を開設し、避難者を受け入れる体制を整えておくため、防災備蓄倉庫を購入した。</p> <p>・幅4m×7基 ・幅6m×8基</p>	47,064,240
1項 総務管理費 14目 世界遺産推進費	世界遺産文化財指定事業	<p>世界遺産登録の前提条件である構成資産の国文化財指定・選定を目指し、金銀山遺跡の発掘・分布調査及び重要文化的景観の保存対策調査を行った。</p> <p>&lt;事業内容&gt;</p> <p>○西三川砂金山跡発掘調査            ○戸地川第二発電所跡分布調査            ○佐渡金銀山遺跡(相川金銀山跡)用地図作成            ○重要文化的景観保存対策調査(相川)            ○文化財指定所有者同意取得            相川金銀山跡、西三川砂金山跡、相川重要文化的景観</p> <p>&lt;事業成果&gt;</p> <p>○佐渡金銀山遺跡(相川金銀山跡)国史跡追加指定            ○佐渡金銀山遺跡(西三川砂金山跡)国史跡追加指定            意見具申            ○相川重要文化的景観選定申出</p>	37,389,204
	世界遺産登録推進事業	<p>平成26年度に「世界遺産登録推薦書(原案)」を国に提出した。</p> <p>○世界遺産推薦書作成事業 21,497,200円            ○世界遺産推薦書作成事業に係る調査、会議等 2,792,755円</p>	37,643,151
	世界遺産普及啓発・情報発信事業	<p>世界遺産登録推進に向けた取組、構成資産の価値及び魅力を周知した。また、シンポジウム等を開催し、市民の文化財保護意識の醸成を図った。</p> <p>○シンポジウム、講演会等の実績</p> <p>・世界遺産フォーラム 250人            ・連続講座(3回) 123人            ・3資産シンポジウム 500人            ・佐渡金銀山連続講演会(3回) 701人            ・現地説明会(西三川・相川京町地区) 14人</p>	10,275,771

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地説明会(鶴子地区) 25人</li> <li>・親子で歩く佐渡金銀山(相川編) 16人</li> <li>・ " (西三川編) 39人</li> <li>・出張説明(33回) 1,115人</li> <li>・出前授業(6回) 113人</li> <li>○佐渡金銀山遺跡を身近に感じてもらうための啓発グッズ作成 1,077,300円</li> <li>・展示用写真パネルの作成(15枚)</li> <li>・缶バッジ(10,000個)</li> <li>・のぼり旗(500枚)</li> <li>○佐渡金銀山遺跡啓発パンフレットと小中学校の教材としての副読本の作成 1,086,480円</li> <li>・「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」(20,000部)</li> <li>・「小中学校学習資料(副読本)」(5,000部)</li> </ul>	
	世界遺産保存整備事業	<p>世界遺産の構成資産(史跡・重要文化財・重要文化的景観)について、現況調査、修理、買上等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○重要文化財建造物現況調査(H24~26)</li> <li>○重要文化財建造物保存活用計画策定(H26・27)</li> <li>○史跡佐渡金銀山遺跡保存管理計画(Ⅱ期)策定(H26・27)</li> <li>○石垣復旧調査及び基本計画策定(H26・27)</li> <li>○佐渡奉行所跡出土品修理</li> <li>○まちなみ保存支援事業 6件</li> <li>○佐渡金銀山遺跡(上寺町)公有化 10,996㎡</li> </ul>	86,986,652
	埋蔵文化財調査保存事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市内遺跡発掘調査事業 11,096,103円</li> <li>開発事業等により影響を受ける遺跡について、取扱い協議に必要な資料を得るための発掘調査を実施した。</li> <li>・土木工事等の届出 76件</li> <li>・試掘・確認調査 13件(松ヶ崎遺跡群、羽茂条里遺跡、河原田荒城跡ほか)</li> <li>・市内遺跡発掘調査整理作業及び報告書発行</li> <li>○東沢遺跡整理作業 4,455,720円</li> <li>平成22年度に金井小学校移転改築に伴い実施した発掘調査により出土した遺構・遺物の整理作業を行い、出土木製品の一部を保存処理し、報告書を発行した。</li> <li>○二宮加賀次郎遺跡本発掘調査 11,753,989円</li> <li>二宮加賀次郎遺跡の本発掘調査を実施した。</li> </ul>	27,305,812
	重要伝統的建造物群保存事業	<p>重要伝統的建造物群保存地区に選定されている小木・宿根木の歴史的景観を保存するため、必要な修理事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○斜面防災工事(1件) 8,376,480円</li> <li>○防災施設修理(2件) 1,204,000円</li> <li>○保存修理補助(15件) 29,490,000円</li> </ul>	47,423,774

## 2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 17目 支所及び行政サービスセンター費	元気な地域づくり支援事業	<p>地域活動の支援、緊急を要する要望等に機動的に対応し、地域課題の解決並びに地域活力の維持及び向上を図った。</p> <p>○金井地区(総務課市民相談室) 1,987,648円</p> <p>(1) 緊急要望事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路等修繕費 8件 948,240円</li> <li>・砂利等原材料費 5件 213,408円</li> </ul> <p>(2) 地域づくり支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活性化事業補助金等 7件 826,000円</li> </ul> <p>○両津地区(両津支所) 4,797,935円</p> <p>(1) 緊急要望事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集会施設等修繕費 2件 699,602円</li> <li>・市有施設フェンス撤去処理手数料 1件 261,360円</li> <li>・倒木、支障木処理委託料 2件 784,080円</li> <li>・市有施設機械借上料 1件 97,200円</li> <li>・生コン等原材料費 5件 803,693円</li> </ul> <p>(2) 地域づくり支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域コミュニティ活動補助金等 16件 2,152,000円</li> </ul> <p>○相川地区(相川支所) 2,117,444円</p> <p>(1) 緊急要望事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽危険建物注意喚起バリケード等 1件 97,092円</li> <li>・船揚場への幼児等進入対策等 1件 74,952円</li> <li>・道路修繕費 1件 496,800円</li> <li>・側溝排水処理委託料 1件 183,600円</li> </ul> <p>(2) 地域づくり支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域イベント用備品購入補助金等 8件 1,265,000円</li> </ul> <p>○佐和田地区(佐和田行政サービスセンター) 4,049,120円</p> <p>(1) 緊急要望事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・街灯修繕費 1件 325,080円</li> <li>・重機等借上料 1件 41,040円</li> </ul> <p>(2) 地域づくり支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域間交流補助金等 27件 3,683,000円</li> </ul> <p>○新穂地区(新穂行政サービスセンター) 3,222,341円</p> <p>(1) 緊急要望事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路・水路等修繕料 10件 694,834円</li> <li>・交通支障木処分等手数料 12件 333,308円</li> <li>・水路清掃委託料 1件 136,080円</li> <li>・重機等借上料 4件 174,560円</li> <li>・道路敷砂利等原材料費 5件 233,309円</li> </ul> <p>(2) 地域づくり支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議資料代 1回 4,250円</li> <li>・地域活性化事業補助金等 10件 1,646,000円</li> </ul> <p>○畑野地区(畑野行政サービスセンター) 2,771,436円</p> <p>(1) 緊急要望事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・赤道等修繕 5件 697,216円</li> <li>・市道除草委託 2件 291,600円</li> <li>・排水路土砂撤去(機械借上) 1件 345,600円</li> <li>・生コン等原材料費 2件 196,020円</li> </ul>	29,521,379

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
		(2) 地域づくり支援事業 ・農村公園花苗購入 1件 35,000円 ・地域イベント等に係る補助 10件 1,206,000円 ○真野地区(真野行政サービスセンター) 2,838,976円 (1) 緊急要望事業 ・消耗品費 1件 120,160円 ・市道等修繕費 6件 635,520円 ・草刈り等委託料 1件 390,960円 ・砂利等原材料費 2件 116,208円 (2) 地域づくり支援事業 ・消耗品費 2件 213,128円 ・地域コミュニティ事業補助金等 8件 1,363,000円 ○小木地区(小木行政サービスセンター) 2,997,126円 (1) 緊急要望事業 ・市道等修繕費 2件 399,600円 ・排水路等修繕費 4件 375,840円 ・市有施設修繕費 1件 464,400円 ・市道支障木伐採委託料 1件 87,480円 ・砂利等原材料費 6件 679,806円 (2) 地域づくり支援事業 ・世代間交流補助金等 7件 990,000円 ○羽茂地区(羽茂支所) 2,469,760円 (1) 緊急要望事業 ・カーブミラー、ガードレール修繕 2件 103,680円 ・市道危険木伐採委託料 1件 262,440円 ・市道除草委託料 2件 411,420円 ・生コン等原材料費 2件 201,420円 (2) 地域づくり支援事業 ・地域コミュニティ事業補助金等 8件 1,252,000円 ・地域活性化講演会開催 238,800円 ○赤泊地区(赤泊行政サービスセンター) 2,269,593円 (1) 緊急要望事業 ・排水路等修繕 3件 589,421円 ・市有地危険木伐採委託料 3件 390,240円 ・砂利等原材料費 17件 553,932円 (2) 地域づくり支援事業 ・世代間交流補助金等 6件 736,000円	
1項 総務管理費 19目 支所庁舎等 建設費	(継続費)相川支所・相川消防署庁舎等建設事業	効果的かつ効率的な行政運営を推進するため、老朽化した相川支所及び相川消防署庁舎を一体的に整備した。 ○相川支所・相川消防署庁舎等建設工事 1,021,693,386円 ・総事業費:1,535,260,286円 ・敷地面積:約15,000㎡ ・構造:鉄筋コンクリート造一部鉄骨造3階建 (支所棟:地上2階建、消防署棟:地上3階建) ・延面積:3,723.61㎡	502,189,386
	(通線)相川支所・相川消防署庁舎等建設事業		519,504,000

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）						
3項 戸籍住民基本 台帳費 1目 戸籍住民基本 台帳費	戸籍住民基本 台帳事務事業	○戸籍届出事件件数						
		事件の種類		届出		他市町村 からの 送付	計	
				本籍人 届出	非本籍人 届出			
		1	出生	303	82	181	566	
		2	国籍留保	1	0	4	5	
		3	認知	3	1	5	9	
		4	養子縁組	55	3	16	74	
		5	養子離縁	17	0	1	18	
		6	法73条の2・法69条の2	2	0	0	2	
		7	婚姻	183	7	552	742	
		8	離婚	81	1	82	164	
		9	法77条の2・法75条の2	38	0	25	63	
		10	親権・未成年者の後見・後見監督	① 届出	0	0	4	4
				② 甲類審判 保全処分	7	0	0	7
				③ 計	7	0	4	11
		11	死亡	1,113	23	294	1430	
		12	失踪	3	1	0	4	
		13	復氏	2	0	1	3	
		14	姻族関係終了	2	0	1	3	
		15	相続人廃除	0	0	0	0	
		16	入籍	87	1	46	134	
		17	分籍	4	0	11	15	
		18	国籍取得	0	0	0	0	
		19	帰化	1	0	0	1	
		20	国籍喪失	0	0	1	1	
		21	国籍選択	1	0	0	1	
		22	外国国籍喪失	0	0	0	0	
		23	氏の変更	① 法107条1項	2	0	0	2
				② 法107条2項	1	0	0	1
				③ 法107条3項	0	0	0	0
				④ 法107条4項	0	0	0	0
				⑤ 計	3	0	0	3
24	名の変更	4	0	0	4			
25	転籍	88	1	173	262			
26	就籍	0	0	0	0			
27	訂正・更正	① 市町村長職権	101	0	1	102		
		② 法24条2項	11	0	1	12		
		③ 法113条等	0	0	0	0		
		④ 法116条	0	0	0	0		
		⑤ 続柄の記載更正(囑託)	0	0	0	0		
		⑥ 続柄の記載更正(申出)	0	0	0	0		
		⑦ 計	112	0	2	114		
28	追完	0	0	0	0			
29	その他	0	0	1	1			
30	不受理申出	4	0	6	10			
計		2,114	120	1,406	3,640			

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務費	臨時福祉給付金給付事業	消費税率の引き上げに伴い、市町村民税(均等割)が課税されていない者のうち、市町村民税(均等割)が課税されている者の扶養親族や生活保護の被保護者等を除いた給付対象者1人について1万円を支給した。また、老齢基礎年金受給者や児童扶養手当受給者等には、1人につき5千円を加算して支給した。 ○支給人数 13,857人(うち加算対象人数 9,320人) ○臨時福祉給付金 185,170,000円	196,896,369
	社会福祉法人運営費助成事業	地域福祉の推進を図ることを目的に社会福祉協議会が社会福祉事業を実施するため、法人運営に要する経費を助成した。 ○社会福祉協議会補助金 151,464,000円	152,435,000
	域学連携・地域づくり実証研究事業	大学生が地域の現場に入り、地域住民との交流を図るとともに、相互交流を目的に大学祭に大野青年会が参加した。また、学生の企画・運営による学生サロンを3集落で開催した。 ○地域活動実証研究委託料 1,646,000円	1,791,288
1項 社会福祉費 2目 老人福祉費	老人福祉一般経費	社会福祉従事者等の人材育成及び社会福祉の増進を目的に、介護福祉士等の資格取得費の助成を行った。 ○資格取得支援事業補助金 3,614,000円 ・社会福祉主事 7人 ・介護福祉士 34人 ・初任者研修 50人 ・実務者研修 2人 計 93人	66,225,849
	老人保護措置事業	環境的及び経済的な理由から居宅での生活が困難な高齢者を養護老人ホーム等に入所措置することで、高齢者の生活支援を行った。 措置者数 98人（平成27年3月末現在） ・養護老人ホーム待鶴荘 94人 ・養護盲老人ホーム胎内やすらぎの家 4人	13,652,398
	老人クラブ活動事業	高齢者の生きがいづくり及び老人クラブ活動促進のため、老人クラブ連合会及び単位老人クラブに補助金を交付した。 老人クラブ数:121クラブ、会員数:4,734人 ・老人クラブ連合会補助金 4,424,000円 ・健康づくり補助金 500,000円 ・単位老人クラブ補助金 6,066,000円	10,990,000
	高齢者生活支援事業	高齢者等の在宅生活支援、高齢者等を介護する介護者支援のため、在宅福祉サービスの提供を行った。 <主なサービス内容> ・外出支援サービス 利用回数:4,129回 6,771,800円 ・緊急通報サービス 利用者数:249人 5,217,889円	13,051,302
	介護手当事業	寝たきり、認知症等の重度心身障がい者を介護する介護者の負担軽減のため、介護手当の支給を行った。 ・介護手当受給者数 360人	13,505,000



3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
	安全安心地域推進事業	医療・福祉・介護が連携した安全で安心な地域づくりを目標として、新潟医療福祉大学等との官学連携による佐渡市福祉版コンパクトシティモデル事業を実施した。	1,953,023
	老人福祉施設整備事業	特養待機者の解消及び認知症高齢者の増加に対応するため、介護老人福祉施設等の施設整備に補助金を交付した。 ○介護基盤整備（開設）事業補助金 ・地域密着型介護老人福祉施設 1施設 187,630,000円 ・小規模多機能型居宅介護事業所1施設 49,425,000円 ・認知症対応型通所介護 1施設 15,900,000円	252,955,000
	介護施設等居住費助成事業	低所得の者が特別養護老人ホーム等のユニット型個室を利用した場合において、居住費の一部を助成することにより、利用者の負担軽減を図った。 ・助成人数:8人	546,115
1項 社会福祉費 4目 老人ホーム運営費	待鶴荘管理運営事業	生活環境や経済的な理由により、自宅での生活が困難な高齢者が、家庭的な雰囲気の中で生きがいのある生活を送れるよう支援した。 入所者数:94人(平成27年3月末現在) 職員数:正規職員14人、臨時職員9人	36,980,266
	待鶴荘施設サービス事業	<主な内容> ○介護サービス利用者負担支給金 7,786,509円 ・支給対象者数(月平均) 79人	60,065,716
	ときわ荘管理運営事業	家庭環境、住宅事情等の理由により、自宅等において生活することが困難な施設利用者に対し、健康で豊かに、かつ、楽しい生活を送れるよう必要なサービスを提供し、日常生活の向上を図った。	16,347,106
	ときわ荘施設サービス事業	入所者数:42人(平成27年3月末現在) 職員数:正規職員9人、臨時職員7人	24,388,786
	待鶴荘特定施設入居者生活介護事業	養護老人ホーム入所者のうち、介護サービスを必要とする人に対し、その状態に応じた介護サービスを提供することにより、快適な入所生活を支援した。 入所者数(月平均):79人 職員数:正規職員4人、臨時職員5人  <主な内容> ○介護サービス委託料 ・訪問介護 (月平均利用者数61人) 30,713,264円 ・訪問入浴 (月平均利用者数13人) 6,786,670円 ・通所介護 (月平均利用者数36人) 23,529,370円 ・乗降介助 (月平均利用者数 1人) 294,300円 ・福祉用具貸与 (月平均利用者数14人) 791,550円	76,554,199

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 5目 障害福祉費	障害者外出支援事業	<p>○福祉タクシー乗車券助成事業 9,195,200円 重度心身障がい者の外出に係る経済的負担を軽減するとともに、社会参加の促進を図った。 ・乗車券交付件数:779件(1人年間1冊:500円×36枚)</p> <p>○心身障害者通所費助成事業 6,902,857円 心身障がい者及び精神障がい者の方が、市内の作業所等に通所するために必要な交通費の一部助成を行った。 ・助成延べ件数:1,779件</p> <p>○通院交通費助成事業 8,575,565円 特定疾患認定患者等が疾病治療のため、医療機関に通院するための交通費の一部助成を行った。 ・特定疾患等 助成延べ件数: 463件 ・人工透析 助成延べ件数:1,142件</p> <p>○訪問看護交通費助成事業 216,627円 精神科訪問看護利用者に対して、その利用に係る交通費の一部を助成することにより、利用者の負担軽減を図った。 ・助成延べ件数:295件</p>	25,316,177
	障害福祉サービス事業	<p>障害者総合支援法の規定に基づき、障がい者の状況に応じて必要な障害福祉サービスを利用者の選択により給付し、自立促進を図るため、生活支援、訓練、介護等を実施した。</p> <p>&lt;利用者数&gt;</p> <p>・介護給付費 利用延べ件数:4,665件 717,012,375円 ・訓練等給付費 利用延べ件数:2,557件 291,646,187円 ・補装具給付費 利用延べ件数: 157件 15,121,792円 ・サービス利用計画作成費 延べ件数: 816件 13,554,586円</p>	1,113,916,020
	地域生活支援事業	<p>○日中一時支援事業 5,406,562円 障がい者等に日中活動の場を提供することで、介護している家族の就労支援及び一時的な負担の軽減を図った。 ・利用実人数:27人 利用延べ件数:2,655件</p> <p>○障害者相談支援事業 17,796,035円 障がい者の相談支援事業を実施し、在宅サービスの利用援助、介護相談、情報提供等によって、地域生活を支援し、自立と社会参加の促進を図った。 ・相談実人数:453人 相談延べ件数:9,603件</p> <p>○成年後見制度普及啓発等事業 3,247,000円 障がい者が成年後見制度を円滑に利用できるよう、普及啓発及び利用支援を行い、地域で安心して生活できる環境整備を推進した。</p>	55,323,277

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
		<p>○コミュニケーション支援事業 160,000円            聴覚障がい者等の自立及び社会参加の促進を図るため、手話奉仕員等を派遣することにより、コミュニケーションの円滑化を支援した。</p> <p>・手話奉仕員派遣件数 :20回 25人            ・要約筆記奉仕員派遣件数:10回 15人</p>	
1項 社会福祉費 7目 居宅訪問介護 事業費	待鶴荘居宅訪問介護事業費	<p>入浴、排せつ、食事の介護その他の生活全般に渡る援助を行った。</p> <p>・対象人数(月平均):61人            ・職員数:正規職員3人、臨時職員7人</p>	15,102,091
1項 社会福祉費 8目 健康保養センター費	温泉管理運営事業	<p>ビューさわた及び大佐渡交流活性化センター等の管理運営に係る経費</p> <p>○施設維持管理委託料(指定管理分) 14,855,000円</p>	18,187,840
2項 児童福祉費 3目 保育所費	金井地区統合保育園移転改築事業	<p>佐渡市保育園統合計画に基づき、施設の老朽化及び耐震不足の施設環境整備に向けて、金井地区統合保育園(金井、中興、金井新保)を整備する。平成26年度は、建築確認申請、測量設計業務委託及び地質調査業務委託を実施した。</p> <p>&lt;施設概要&gt;            木造平屋建て 延べ床面積1,980㎡</p> <p>・測量設計業務委託料 8,289,000円            ・地質調査業務委託料 2,588,760円            ・建築確認申請手数料 48,000円            (翌年度繰越額)            ・建築設計業務委託料 27,000,000円</p>	10,925,760
	私立保育所支援事業	<p>○保育所緊急整備事業            老朽化が著しい姫津保育園園舎を、新潟県安心子ども基金補助事業を活用することで、移転改築及び旧園舎の解体を施工し保育環境の改善と安全で質の高い保育の確保を図った。            ※事業費96,386,000円は平成27年度に繰越</p> <p>○地域子育て支援センター事業補助金 10,051,000円            地域子育て支援拠点事業に取り組む私立保育園に対する補助事業            補助金額(負担割合 国1/3、県1/3、市1/3)</p> <p>・平泉保育園 7,453,000円            ・真野第1保育園 2,598,000円</p>	548,709,860

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 児童福祉費 6目 子育て支援費	子育て世帯臨時特例給付金給付事業	<p>基準日(平成26年1月1日)における平成26年1月分の児童手当(特例給付を含む)の受給者であって、その者の平成25年度の所得が児童手当の所得制限に満たない場合を支給対象者とし、対象児童1人につき1万円を支給した。</p> <p>○給付金支給認定者数 3,126人 ○支給対象児童数 5,495人 ○支給総額 54,950,000円</p>	56,844,655
	子育て支援対策事業	<p>○子育て支援センター運営事業 7,842,479円 地域の子育て家庭に対する育児支援を行うことを目的とし、子育て親子の交流の促進、育児相談、子育て支援に関する講習等を実施し、子育ての不安感を緩和するとともに、子どもの健やかな育ちを支援した。</p> <p>&lt;延べ利用者数&gt;</p> <p>・たかち保育園 1,452人 ・新穂トキッ子保育園 2,359人 ・小木子どもセンター 3,179人 ・さわた子育て支援センター 3,025人</p> <p>○子育てエンジョイカード事業 168,480円 子育て家庭の経済的負担の軽減を図ることを目的に、18歳未満の子ども2人以上を養育する保護者にカードを交付し、市内の協賛店舗での買い物時に、割引などサービスの提供を受けられるようにした。</p> <p>・協賛店舗数 62店舗 ・カード配布枚数 1,484人</p>	15,788,219
	児童館・学童保育運営事業	<p>○児童館運営事業 児童福祉法の規定に基づき、児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的として運営を行った。</p> <p>&lt;直営施設(畑野児童館)&gt;</p> <p>・運営事業費 4,379,409円 ・延べ利用人数 12,256人</p> <p>&lt;運営委託施設(ちのわの家)&gt;</p> <p>・委託料等 5,140,622円 ・延べ利用人数 9,059人</p> <p>○放課後児童健全育成事業 昼間帰宅しても保護者のいない留守家庭の小学生(原則として小学校3年生まで)を対象に、指導員を配置し、遊び及び生活の場を与え、児童の健全育成の支援を図った。</p> <p>・運営事業費 34,107,592円 ・登録児童数 354人</p>	43,627,623

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
	しまびとジュニア支援事業	<p>○若者相談業務 2,684,400 円            ・おおむね16歳～39歳までの相談及び支援            相談件数(訪問、面談、電話及び関係機関調整含む。)            実40件、延べ175件</p> <p>○子ども家庭相談業務 2,580,457 円            ・おおむね15歳までの家庭での養育に関する相談及び支援            相談件数(訪問、面談、電話及び関係機関調整含む。)            実154件、延べ452件            ・児童虐待防止研修会 2回            ・NPプログラム 21回、参加者実29人、延べ168人</p> <p>○発達支援業務 2,913,485 円            ・保育園等の巡回支援による発達障がい児の早期発見            巡回園数 延べ161園 指導園児数 実404人、延べ906人            ・ペアレントトレーニング 学童版 11回 参加者実 6人、延べ65人            ・ペアレントトレーニング 幼児版 10回 参加者実14人、延べ60人            ・療育教室 35回 参加者実18組、延べ150組            ・保育士研修会 8回 参加者延べ475人</p>	9,758,792
3項 生活保護費 2目 生活保護扶助 費	生活保護事業	<p>生活保護法に基づき、被保護世帯に対する扶助を実施した。</p> <p>○生活扶助 187,951,407 円            ○住宅扶助 51,030,296 円            ○教育扶助 3,817,496 円            ○介護扶助 23,549,572 円            ○医療扶助 319,151,877 円            ○出産扶助 -            ○生業扶助 2,941,116円            ○葬祭扶助 348,792円            ○保護施設事務費 7,906,089円</p> <p>&lt;平成26年度の状況&gt;            月平均保護世帯数 349世帯            月平均保護人員 453人            面接相談件数(延) 140件            保護申請件数 57件            保護開始件数 50件            保護廃止件数 59件</p>	600,197,329

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）					
4項 国民年金事務 取扱費 1目 国民年金事務 取扱費	国民年金事務 取扱事業	○各届出件数					
			届出種類	今年度件数	前年度件数	差	
		取得		1,295	1,258	37	
		取得取消		1	1	0	
		転入		220	227	△ 7	
		喪失取消		0	1	△ 1	
		資格喪失		205	195	10	
		死亡		35	33	2	
		転出		352	321	31	
		転出取消		0	0	0	
		不在報告		3	5	△ 2	
		不在取消		1	0	1	
		誤適用		1	2	△ 1	
		記号番号統合・訂正		11	7	4	
		取得日・種別訂正		3	21	△ 18	
		喪失日訂正		0	1	△ 1	
		種別変更		192	178	14	
		生年月日訂正		0	0	0	
		氏名変更		74	77	△ 3	
		市内住所変更		216	244	△ 28	
		法免該当		56	68	△ 12	
		法免消滅		11	10	1	
		付加該当(申出)		106	62	44	
		付加訂正		0	1	△ 1	
		付加非該当(辞退申出)		1	2	△ 1	
		年金手帳再交付申請書		72	88	△ 16	
		国民年金保険料免除申請書		1,562	1,082	480	
		国民年金保険料学生納付特例申請書		309	297	12	
		裁定請求書	老齡年金		45	61	△ 16
			障害基礎年金		49	37	12
			遺族基礎年金		1	4	△ 3
			寡婦年金		1	2	△ 1
			死亡一時金		21	20	1
特別一時金			0	0	0		
未支給年金			41	32	9		
	特別障害給付金		0	0	0		
諸変更届	死亡届		317	343	△ 26		
現況届			793	795	△ 2		

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）										
		年間延べ保育児童数一覧										
		平成27年3月末延べ児童数										
		地区	保育園名	定員	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	
	公立	両津	両 尾	45	0	48	48	12	72	48	228	
河 崎			45	0	21	60	24	60	96	261		
椎 崎			45	11	59	47	103	84	47	351		
湊			90	67	104	156	144	144	132	747		
夷			70	9	147	74	215	108	156	709		
吉 井			45	37	57	127	96	132	120	569		
梅 津			90	94	205	262	240	264	228	1,293		
相川		稲 鯨	45	26	12	84	66	148	60	396		
		た か ち	30	0	44	44	100	24	87	299		
		相 川	90	40	124	91	168	132	288	843		
佐和田		河 原 田	90	70	179	274	231	287	96	1,137		
		八 幡	60	67	121	72	132	99	107	598		
		沢 根	60	17	44	90	132	110	60	453		
金井		金 井	110	78	144	168	192	210	216	1,008		
		中 興	45	43	104	96	123	84	60	510		
		金 井 新 保	60	49	36	180	158	206	189	818		
新穂		新穂トキっ子	150	93	187	235	409	267	287	1,478		
畑野		畑 野	95	85	141	168	168	274	276	1,112		
		川 西	60	75	62	120	144	108	108	617		
		多 田	20	0	0	0	24	36	36	96		
真野		真 野 第 2	20	16	45	36	108	48	24	277		
小木		小 木	60	29	124	234	249	178	0	814		
赤泊		赤 泊	90	30	38	116	59	144	144	531		
公 立 計				1,515	936	2,046	2,782	3,297	3,219	2,865	15,145	
私立		相川	姫 津	45	7	87	95	120	60	108	477	
		佐和田	双 葉	120	125	159	271	252	360	308	1,475	
		金井	平 泉	90	118	149	216	259	219	273	1,234	
			吉井隣保館	60	81	72	118	60	120	120	571	
		真野	真 野 第 1	150	97	279	312	307	324	489	1,808	
		羽茂	羽 茂	90	28	169	228	228	228	300	1,181	
		私 立 計				555	456	915	1,240	1,226	1,311	1,598
佐渡市計				2,070	1,392	2,961	4,022	4,523	4,530	4,463	21,891	
【へき地保育園】												
		地区	保育園名	定員	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	
	両津	水 津	30	0	39	12	72	12	48	183		
		海 府	35	0	0	0	24	0	36	60		
	佐渡市計		65	0	39	12	96	12	84	243		
【広域入所委託】												
		公私	市町村	保育園名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	
	公	私	長岡市	双 葉 保 育 園	0	2	0	0	0	0	2	
		公	加賀市	錦 城 保 育 園	0	0	1	0	0	0	1	
		公	新潟市	岩 室 保 育 園	0	0	0	4	0	0	4	
		私	南島原市	白 百 合 保 育 園	0	0	5	0	0	0	5	
		私	白老町	緑 丘 保 育 園	0	3	0	0	0	0	3	
		公	印西市	大 森 保 育 園	0	7	0	0	0	0	7	
		私	三条市	石 上 ど れ み 保 育 園	0	0	3	0	0	0	3	
		公	十日町市	川 治 保 育 園	0	0	0	1	0	0	1	
		広域委託計				0	12	9	5	0	0	26

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 保健衛生費 1目 保健衛生総務費	すこやかな妊娠・出産事業	<p>&lt; 特定不妊治療費補助金 &gt;</p> <p>妊娠を希望し特定不妊治療を行う夫婦に対して、治療費の一部を助成するとともに、船賃の助成を新たに実施し、経済的負担の軽減を図り、すこやかな妊娠・出産を支援した。</p> <p>○助成件数 延べ件数:25件(実件数:15件)</p> <p>○助成金額 2,049,020円(うち交通費助成405,520円)</p>	36,811,812
	健康づくり事業	<p>&lt; 健康バンク佐渡島(たからじま)活性化事業 &gt;</p> <p>○尿中塩分測定者数は男性3,895人、女性4,869人だった。厚生労働省が推奨している男性9g/日未満、女性7.5g/日未満の人の割合は男性39%、女性23%と昨年度に比べ若干悪化した。</p> <p>○「健幸さど21」計画等の見直し作業に関連した研修会を2回実施した。</p> <p>・お宝事業(10地区で推進)</p>	5,056,691
	子どもの医療費助成事業	<p>中学校卒業までの子どもの医療費に対して助成を行うことで、保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、安心して受診できる環境を整え、早期治療により子どもの健やかな成長を支援した。</p> <p>○助成件数/助成金額 44,225件/91,376,423円</p> <p>○対象人数 6,047人(H27.3.31現在)</p>	100,947,910
1項 保健衛生費 4目 環境衛生費	(継続費)火葬場整備事業	<p>効率的な火葬場の管理運営を目的に、平成25年度から平成27年度までの3か年事業として真野地内に永安館の改築工事を実施し、平成27年2月から一部供用を開始した。</p>	281,700,715
	(逡線)火葬場整備事業	<p>【施設概要】</p> <p>鉄筋コンクリート造一部2階建て 火葬炉2炉 延べ面積1,056.80㎡</p>	159,879,942
1項 保健衛生費 5目 環境企画費	佐渡動植物生息実態調査事業	<p>市内の希少野生生物等の現状を的確に把握することにより、生物相を明らかにするとともに、野生生物の保護と生物多様性の保全を図るため、平成24年度から希少野生生物等の調査を行い、動植物に関する資料のデータベースを整備した。</p> <p>○佐渡動植物生息実態調査業務委託料 13,520,000円</p> <p>平成26年度動植物調査検討会議</p> <p>第1回 平成26年7月4日 佐渡市(参加17人)</p> <p>第2回 平成27年1月28日 新潟市(参加21人)</p> <p>委託期間 : 平成24年8月1日～平成27年2月27日</p> <p>動植物生息調査リスト 12分類 8,300種 50,000件</p>	13,585,365



4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
	老朽危険廃屋 対策支援事業	市内各地区における老朽危険廃屋の自発的な解体を促進するため、経費の一部を補助し、周辺景観及び生活環境の保全を図った。 ○老朽危険廃屋対策支援事業補助金 7,916,000円 補助件数:18件	7,916,000
1項 保健衛生費 7目 公害対策費	公害対策事業	生活環境の向上を図るため、「生活環境測定計画」を策定し、河川・海水浴場等の水質測定や、騒音・振動などの身近な生活環境の調査・監視を行った。 ○生活環境測定業務委託料 1,911,600円 河川水質 35河川37地点 海水浴場水質 6海水浴場 9地点 加茂湖底質調査9地点 騒音調査28地点、振動5地点、自動車騒音2路線	3,175,006
2項 清掃費 1目 清掃総務費	ごみ収集事業	一般廃棄物の収集運搬業務を市内13業者へ委託し、その適正処理に努めた。また、市内各所のごみ集積所に集塵箱を設置する地区に対し、その設置費用の一部を補助することで、ごみ集積所の公衆衛生の向上を図った。 ○ごみ収集運搬委託料 393,178,000円 ○ごみ収集箱整備補助金 補助件数 17件 653,788円	439,278,761
	リサイクル推進 事業	市民や事業者の協力を得ながら、ごみの分別回収を徹底して、資源としての循環的な利用を推進した。 ○有害ごみ処分委託料 32トン 3,613,375円 ○生ごみ処理委託料 129トン 2,964,257円 ○ペットボトル拠点回収運搬委託料 169トン 2,257,200円 ○古紙収集運搬委託料 1,148トン 12,209,778円 ○生ごみ処理機器購入費補助金 458,500円 補助件数 46件 ○使用済自動車等海上輸送補助金 4,723,624円 補助件数 2,348件	34,323,028
	不法投棄対策 事業	人とキが共生し、住みよい自然環境を守るため、市内の不法投棄や海岸漂着ごみ対策を推進した。 ・海岸漂着ごみ回収量 176トン ・不法投棄回収量 19トン ○ごみ回収臨時職員賃金 4人 5,928,000円 ○手数料(不法投棄物処理) 19.8トン 691,176円 ○不法投棄監視委託料 20人 1,080,000円 ○自動車等借上料 2,767,500円	16,416,918

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)												
	施設整備事業	<p>し尿受入施設までの構内道路の整備工事を実施した。 国仲清掃センター及び南佐渡し尿処理センターの解体に向けて、解体工事実施設計書の作成を行った。</p> <p>○施設整備工事(し尿受入施設構内道路整備) 25,158,600円 ○設計業務委託料(し尿処理施設解体工事実施設計書作成) 7,736,040円</p>	32,922,396												
	浄化槽事業	<p>下水道・集落排水計画区域外の浄化槽設置希望者に補助金を交付し、公共用水域の水質保全を図るとともに、快適で清潔な生活環境を整備した。</p> <p>○平成26年度補助金交付実績</p> <table border="0"> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">補助金額</td> </tr> <tr> <td>5人槽</td> <td>61基 × @352,000円</td> <td style="text-align: right;">21,472,000円</td> </tr> <tr> <td>7人槽</td> <td>17基 × @441,000円</td> <td style="text-align: right;">7,497,000円</td> </tr> <tr> <td>撤去費</td> <td>6基 × @ 90,000円</td> <td style="text-align: right;">540,000円</td> </tr> </table>			補助金額	5人槽	61基 × @352,000円	21,472,000円	7人槽	17基 × @441,000円	7,497,000円	撤去費	6基 × @ 90,000円	540,000円	29,683,957
		補助金額													
5人槽	61基 × @352,000円	21,472,000円													
7人槽	17基 × @441,000円	7,497,000円													
撤去費	6基 × @ 90,000円	540,000円													
	(継続費)し尿処理施設整備事業	<p>市内で収集したし尿及び浄化槽汚泥を国府川浄化センターで処理するための前処理施設の建設工事を実施した。</p> <p><b>【施設概要】</b></p> <p>[名 称] し尿受入施設（八幡1931番地1） [処理能力] 58kL/日 [建物構造] 鉄筋コンクリート造、地下1階、地上2階 [延床面積] 801.19㎡ [工 期] 平成24年12月～平成26年6月</p>	128,980,280												
2項 清掃費 2目 塵芥処理費	ごみ処理施設管理運営事業	<p>平成27年4月から佐渡クリーンセンター等長期包括運営管理委託事業を開始するに当たり、プロポーザル審査委員会を開催し、事業者の選定を行った。</p> <p>○プロポーザル審査委員会謝礼 5人 522,700円 ○長期包括運営管理業務委託料 1,680,480円 (事業者選定アドバイザー業務)</p>	744,514,704												
3項 医療推進費 1目 医療推進総務費	看護師等確保対策事業	<p>就業定着を目的とした住居費の一部助成の期間を5年に延長し、新たに島内医療機関等で就業する看護師を増やすための支援制度を開始した。また、医療技術者奨学資金制度の返還金免除割合を最大で4分の1とした。</p> <p>○定着補助交付決定者数 新規5人、継続10人 ・就業支援補助交付決定者数 見学4人、面接2人、就業支援29人 ・医療技術者奨学資金 貸与決定者数 新規2人、継続1人</p>	9,500,180												

5款 労働費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 労働諸費 1目 労働諸費	雇用促進の支援事業	<p>○地域若者サポート事業 1,108,000円 三条地域若者サポートステーション佐渡サテライトの運営及び相談・訓練・就労体験等の活動を支援し、15歳から39歳までの若者無業者とその家族へのサポートを実施した。 【相談件数】 延べ566件 【進路決定者】 72人(就職67人、進学他5人)</p> <p>○建設業入職促進人材育成事業 3,070,925円 (新潟県緊急雇用創出支援事業) 建設業への入職促進・人材育成を支援するため、失業者を新たに雇用し、自社訓練や訓練施設での資格・技能取得によりスキルを高め、事業終了後の正規雇用につなげていく。 【委託先】 新潟県建設業協会 佐渡支部 【雇用者】 3社 5名 ※ 事業終了は、平成27年度の予定</p> <p>○働く資格取得支援事業 1,362,000円 失業者の就業又は中小企業者の業務に必要な資格の取得を支援し、失業者の再就職・中小企業のスキルアップによる技術力の底上げを図った。 ・個人(失業者) 6人 ・事業者 66人(34社)</p> <p>○若者U・Iターン就職支援事業 2,281,000円 ① 合同企業説明会等参加支援事業 市内の中小企業が市外で行われる大学生・大卒等を対象とした合同企業説明会への参加に係る経費の一部を助成し、市外からの優秀な若者のU・Iターンによる就業支援を図った。 ・参加事業所 1事業者 参加回数 1回 ② 大学生等島内合同就職面接会参加支援事業 市内で行われる合同就職面接会へ市外在住の大学生等が参加する際に旅費の一部を助成し、年2回開催される市内合同面接会への参加促進を図った。 ・交付者数 18人 ③ 大学生等U・Iターン若者就職奨励事業 大学等を卒業し、市内事業所へ就職した若者に対して奨励金を交付することにより、市外からの優秀な若者のU・Iターンによる就職の促進を図った。 ・交付者数 21人(16事業所)</p>	13,533,665

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																																											
1項 農業費 1目 農業委員会費	農業委員会運営事業	<p>各種会議を開催し法令業務の適正かつ的確な執行に努め、農地法等による農地の許可申請・届出について迅速な処理を行った。また、遊休農地調査を行い状況を把握するとともに、農地台帳への整備を図った。</p> <p>1 会議の開催状況</p> <p>農業委員会総会開催数 14 回</p> <p>農地部会開催数 12 回</p> <p>農政振興部会開催数 6 回</p> <p>代表者会議開催数 2 回</p> <p>研修会・討論会・検討会・意見交換会開催数 6 回</p> <p>2 事業関係</p> <p>(1) 農地法に基づく処理状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>処理件数</th> <th>処理面積(㎡)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農地法第3条</td> <td>179件</td> <td>1,025,269</td> <td>売買、贈与、賃貸借、使用貸借</td> </tr> <tr> <td>農地法第4条</td> <td>18件</td> <td>7,540</td> <td>自己所有農地の転用</td> </tr> <tr> <td>農地法第5条</td> <td>36件</td> <td>36,150</td> <td>転用を目的とした権利移動</td> </tr> <tr> <td>農地法第18条6項</td> <td>573件</td> <td>3,336,656</td> <td>賃貸借契約の合意解約</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>110件</td> <td>158,075</td> <td>農地転用事実確認、非農地証明、2a未届出(転用4条1項8号)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>916件</td> <td>4,563,690</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 農地中間管理事業の特例(農地売買等事業)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>件 数</th> <th>面 積(㎡)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>買 入</td> <td>13件</td> <td>36,276</td> </tr> <tr> <td>売 渡</td> <td>10件</td> <td>32,877</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 農業経営基盤強化促進事業 利用権設定等促進事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>農業経営基盤強化 促進法第18条</th> <th>件 数</th> <th>面 積(㎡)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1,764件</td> <td>9,307,155</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 農業者年金関係</p> <p>(1) 農業者年金加入状況</p> <p>新規加入者数 0 人</p> <p>既存加入者数 361 人</p> <p>農業者年金受給者数 1,331 人</p> <p>(2) 裁定請求者数</p> <p>老齢年金裁定請求者数 21 人</p> <p>経営移譲年金裁定請求者数 1 人</p> <p>平成26年度中受給総合計 22 人</p>	種 別	処理件数	処理面積(㎡)	備 考	農地法第3条	179件	1,025,269	売買、贈与、賃貸借、使用貸借	農地法第4条	18件	7,540	自己所有農地の転用	農地法第5条	36件	36,150	転用を目的とした権利移動	農地法第18条6項	573件	3,336,656	賃貸借契約の合意解約	その他	110件	158,075	農地転用事実確認、非農地証明、2a未届出(転用4条1項8号)	計	916件	4,563,690		種 別	件 数	面 積(㎡)	買 入	13件	36,276	売 渡	10件	32,877	農業経営基盤強化 促進法第18条	件 数	面 積(㎡)		1,764件	9,307,155	30,124,612
種 別	処理件数	処理面積(㎡)	備 考																																											
農地法第3条	179件	1,025,269	売買、贈与、賃貸借、使用貸借																																											
農地法第4条	18件	7,540	自己所有農地の転用																																											
農地法第5条	36件	36,150	転用を目的とした権利移動																																											
農地法第18条6項	573件	3,336,656	賃貸借契約の合意解約																																											
その他	110件	158,075	農地転用事実確認、非農地証明、2a未届出(転用4条1項8号)																																											
計	916件	4,563,690																																												
種 別	件 数	面 積(㎡)																																												
買 入	13件	36,276																																												
売 渡	10件	32,877																																												
農業経営基盤強化 促進法第18条	件 数	面 積(㎡)																																												
	1,764件	9,307,155																																												

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 2目 農業総務費	埋設農薬最終処理事業	埋設農薬の最終処理のため、調査、設計及び処分工を実施した。 <主な内容> ○埋設農薬確認調査業務委託 8,675,640円 ○埋設農薬除去工事設計業務委託 1,728,000円	10,403,640
	(繰明)埋設農薬最終処理事業	埋設農薬の最終処理のため、調査及び設計を実施した。 <主な内容> ○埋設農薬除去工事設計業務委託 3,278,880円	3,278,880
1項 農業費 3目 農業振興費	集落営農・担い手支援事業	国県補助を中心とした機械等導入、農地集積、地域づくり、就農者、里親などを支援し地域担い手の確保を図った。 <主な内容> ○県単農林水産業総合振興事業 15件 46,349,000円 ○経営体育成事業 2件 3,839,000円 ○農業用廃プラスチック適正処理推進補助金 547,000円 ○農地利用集積円滑化事業交付金 78,778,400円 ○青年就農給付金 30人 36,375,000円 ○就農研修支援交付金 里親 11人 5,100,000円 ○集落営農推進交付金 2,685,000円	181,985,543
	中山間地域等直接支払推進事業	中山間地域の農業生産の維持と多面的機能を確保することを目的に協定を締結した。 <主な内容> ○中山間地域等直接支払交付金 876,995,215円 ・集落協定数:208件 ・個人協定数:4件	884,825,294
	農業振興公社事業	農業公社への活動費等を助成し、地域産業の振興を図った。 <主な内容> ○羽茂農業振興公社補助金 7,492,973円 ○両津産業振興公社補助金 6,237,000円	13,739,973
	生物多様性戦略推進事業	美しい棚田景観の保全と活用を図るため、コンクリートブロック積みの緑化や、展望小屋の整備を地域住民と協力し実施した。このことにより、棚田散策ツアー参加者が増加し、地域住民の収益増加が見込まれる。また、地域内の教育現場で活用するためGIAHSのPR映像を地元高校生と連携し製作した。更に、GIAHSモニターツアーを実施し、佐渡のGIAHSを活用し保全する企業との連携の可能性を広げた。 ○世界農業遺産PR委託料 827,928円 ○生物多様性保全促進事業負担金 4,982,440円 ○佐渡棚田協議会負担金 700,000円 ○生物多様性保全活動地域交付金 100,000円	27,830,068
	販売網構築事業	朱鷺と暮らす郷の取扱店(米穀専門店)の情報発信、店頭キャンペーンを実施するとともに、食に関心のある消費者に対して、朱鷺と暮らす郷をはじめ、米穀専門店の魅力を発信することで、米穀専門店における販売量の増加につなげた。 ○佐渡米販売網構築委託料 4,907,730円 ○消耗品(販売促進キャンペーン資材等) 2,954,071円 ○広告料 270,000円 ○印刷製本費(PRパンフレット等印刷) 2,904,957円	15,546,433

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
	地域資源活用調査・実証事業	<p>粃殻の利活用を進めるため、固形燃料の普及モニター事業や、粃殻堆肥の散布実証事業を実施した。また、森林資源の有効活用による雇用創出や可処分所得の向上を目的とした具体的な計画を策定した。</p> <p>○バイオマス産業都市構想事業化プロジェクト策定業務委託料 4,411,800円</p> <p>○消耗品(粃殻堆肥購入) 4,252,020円</p>	10,410,550
1項 農業費 4目 水田農業構造改革対策費	水田経営安定対策事業	<p>○一等米比率向上支援事業 1,071,625円</p> <p>市内の農家に100人規模の地元農家を活用した栽培技術を情報発信及びアドバイスをすることにより、品質向上に取り組んだ。</p> <p>○佐渡版所得補償制度 69,316,238円</p> <p>認証制度への取組の拡大及び生物多様性に配慮した農業経営の安定を図るため、取組農業者に対し、所得補償を行った。</p> <p>&lt;主な内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふゆみずたんぼ 4,197,555円</li> <li>・江の設置 12,291,405円</li> <li>・魚道設置 468,000円</li> <li>・2項目加算 6,980,520円</li> <li>・生きもの調査 534,000円</li> <li>・中山間地加算 21,694,520円</li> <li>・水田内ビオトープ 54,395円</li> <li>・江の設置型調整水田 405,100円</li> <li>・トキの苗踏み支援 64,230円</li> <li>・収入減少緩和対策 22,626,513円</li> </ul>	162,581,966
1項 農業費 6目 農地費	土地改良区等支援事業	<p>土地改良区が実施する事業等に要する費用に対して補助金を交付した。</p> <p>&lt;主な内容&gt;</p> <p>○農道改良舗装事業負担金償還補助金 1,196,456円</p> <p>○土地改良区事業推進補助金 3,050,000円</p> <p>○基幹水利施設ストックマネジメント事業補助金 3,115,000円</p>	19,556,821
	農地・水保全管理支払事業	<p>農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図る目的で設立された活動組織に対し、事業費の1/4を補助した。</p> <p>&lt;主な内容&gt;</p> <p>○農地維持支払 99組織 44,201,400円</p> <p>○資源向上支払(共同) 89組織 26,577,783円</p> <p>○資源向上支払(長寿命化) 27組織 7,567,780円</p>	78,856,963
1項 農業費 7目 農業整備費	農業農村整備事業(市単独)	<p>国・県の補助対象とならない小規模な農業農村整備事業について、市単独事業として実施した。</p> <p>&lt;主な内容&gt;</p> <p>○小規模基盤整備事業補助金 16件 7,540,000円</p>	7,540,000

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
	農業農村整備事業	<p>優良農地の確保、安定的かつ効率的な農業経営への改善を目指すとともに、農村地域の活性化を図る目的で、農業生産基盤及び農村生活環境基盤の整備事業を実施した。</p> <p>&lt;主な内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○農業水利施設保全合理化事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・加茂新田第2地区 施設計画策定業務委託 4,006,800円</li> <li>・達者地区 施設計画策定業務委託 3,008,880円</li> </ul> </li> <li>○ため池ハザードマップ作成業務委託 16,003,440円</li> <li>○江積地区ため池改修工事 37,401,480円</li> <li>○旭地区揚水ポンプ更新工事 3,808,080円</li> </ul>	71,754,969
	県営農業農村整備事業	<p>優良農地の確保、安定的かつ効率的な農業経営への改善を目指すとともに、農村地域の活性化を図る目的で、農業生産基盤及び農村生活環境基盤の整備事業を実施した。</p> <p>このうち、比較的大規模な事業については、県が事業主体となり、本市がその負担金を支払った。</p> <p>&lt;主な内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○県営中山間地域総合整備事業負担金 <ul style="list-style-type: none"> <li>・相川北部地区(事業費:178,107,000円) 17,792,539円</li> <li>・相川中部地区(事業費:15,800,000円) 1,580,000円</li> <li>・沢根地区(事業費:87,200,000円) 8,720,000円</li> </ul> </li> <li>○県営中山間地域防災事業負担金 <ul style="list-style-type: none"> <li>・北立島地区(事業費:20,000,000円) 1,800,000円</li> </ul> </li> <li>○県営経営体育成基盤整備事業負担金 <ul style="list-style-type: none"> <li>・国府川左岸2期地区(事業費:216,755,000円) 21,675,500円</li> <li>・小泊地区(事業費:130,000,000円) 13,000,000円</li> </ul> </li> <li>○県営総合かんがい排水事業負担金 <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐渡地区(事業費:400,000,000円) 80,000,000円</li> </ul> </li> </ul>	149,236,439
	国営・県営総合土地改良事業	<p>国営かんがい排水事業の関連事業実施のため、工事・業務・国営関連基金事業等を行った。</p> <p>&lt;主な内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○佐渡地区推進協議会負担金 6,765,000円</li> <li>○国営造成施設管理体制整備促進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・国営造成施設管理体制整備促進事業負担金 1,500,000円</li> <li>・排水機場(3地区)維持管理補助金 4,218,000円</li> </ul> </li> <li>○小水力発電施設整備事業 101,037,800円</li> <li>○農山漁村活性化プロジェクト交付金 4,040,000円</li> <li>○基幹水利施設管理事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・小倉、外山ダム運転操作他委託業務 15,469,000円</li> <li>・小倉、外山ダム制御設備点検業務 4,665,600円</li> </ul> </li> <li>○国営かんがい排水事業負担金 1,697,652,010円</li> </ul>	1,857,118,033
	(繰明)農業農村整備事業	<p>団体営農業農村整備事業により工事を実施した。</p> <p>&lt;主な内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○基盤整備促進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・江積地区 ため池改修工事 12,157,880円</li> </ul> </li> </ul>	12,208,474

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 8目 国土調査費	地籍調査事業	地籍の明確化を図り、個人による土地取引から公的機関による整備開発まで、あらゆる目的に活用する土地の基礎データを作成するため、事業を実施した。 <主な内容> ○地籍調査委託業務 16,902,000円	17,954,378
1項 農業費 9目 農業施設管理費	農業施設管理事業	○管理委託料 施設維持管理委託料 3,628,234円 ○施設修繕料 修繕料 1,084,695円 ○譲渡施設管理運営費補助金 宿根本体験学習館 ・固定資産税相当額 111,000円 ・施設運営費 150,000円 ・トイレ修繕費 5,334,000円 ○工事請負費 施設改修工事 5件 1,796,801円 相川有線放送施設撤去工事 85,802,760円 電線延長:94,281.6m 撤去・廃止電柱:1,043本 払い下げ電柱:605本(個人分のみ) ※他課へ所管替え 地域振興課:南片辺トンネル内ケーブル 46径間 建設課:防犯灯設置柱 96本 建設課:カーブミラー設置柱 7本 総務課防災危機管理室:緊急情報伝達システム線設置 1本	105,059,903
2項 林業費 2目 林業振興費	林業振興事業	林業の振興のため、関係団体への補助金交付、イベント開催に係る支援等を行った。 ○森林再生促進事業補助金 ・佐渡産材利用住宅建築奨励事業 33件 7,158,860円 ・佐渡産材流通促進事業 7件 358,540円 ・ペレットストーブ等導入支援事業 30件 3,283,000円 ・造林事業 2件 908,631円 ・しいたけ原木購入 20件 580,000円 ・しいたけ原木伐採 26件 3,761,264円 ・まき購入 21件 188,000円	20,996,277
	造林事業	健全な森林の育成及び高品質の素材生産を図るため、森林整備を行った。 ○造林事業委託料 ・南新保地区間伐ほか 9箇所 A=23.05ha 8,465,040円 ○水源林造成事業委託料 ・新和泉山団地除伐ほか 2箇所 A=19.24ha 5,463,720円 ○森林整備加速化・林業再生事業(作業路開設工事) ・森林専用道相川線開設 L=540m 4,900,000円 ○森林整備地域活動支援事業交付金 ・森林経営計画策定促進 3箇所 1,219,200円	20,118,160



6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
	(繰明)造林事業	健全な森林の育成、高品質の素材生産を図るため、森林整備を行った。 ○森林整備加速化・林業再生事業 ・林業専用道相川線開設 L=300m 4,806,000円 ・作業路開設委託 南新保地区 L=230m 421,200円	5,227,200
	森林病虫害等防除事業	健全な森林の育成のため、森林病虫害防除を実施した。 ○森林病虫害等防除事業委託料 ・松くい虫無人ヘリ・地上防除 下相川ほか3箇所 A=30.57ha 3,775,680円 ・松くい虫樹幹注入 長石ほか1箇所 289本 2,704,320円 ・松くい虫被害木伐倒処理 市内全域 2,695,896円	9,662,436
	小規模補助治山事業	山林の保全のため、治山事業を実施した。 ○小規模補助治山事業 ・窪田地区小規模治山工事ほか 1件 4,007,880円 ・願地区小規模治山工事付帯工事 17,677,800円	21,685,680
2項 林業費 3目 林道維持費	林道維持管理事業	森林施業の効率化及び一般車両の交通安全確保のため、林道等の維持管理を行った。 ○林道維持管理委託料 ・国仲北線維持管理委託ほか 48件 7,781,380円 ○林道維持補修工事 ・石名和木線維持補修工事ほか 1件 14,557,320円 ○道路等補修用原材料費 ・砂利、生コン等支給 4,161,261円	30,835,719
2項 林業費 4目 林道新設改良費	林道整備事業	森林施業の効率化及び一般車両の交通安全確保のため、林道等の新設改良を行った。 ○橋梁点検診断調査業務委託料 ・石名和木線第1号橋ほか 9箇所 3,026,160円 ○林道新設改良工事 ・県単林道改良舗装工事 水津線ほか 9路線 L=1,192m 29,103,840円 ・林業専用道新保線開設工事 L=459m 17,410,000円	50,637,280
	(繰明)林道整備事業	森林施業の効率化及び一般車両の交通安全確保のため林道等の新設改良を行った。 ○林道新設改良工事 ・林業専用道新保線開設工事 L=440m 20,907,600円	20,907,600
3項 水産業費 4目 漁港建設費	漁港整備事業	・水産物供給基盤機能保全事業(豊岡漁港ほか8漁港) 漁港施設の長寿命化、更新コストの縮減を図り、計画的な施設管理を推進するための計画策定業務委託と保全計画に基づく施設の設計委託を行った。 <主な内容> ○機能保全計画策定業務委託 72,768,240円 ○測量設計業務委託 7,718,760円 ・地域水産物供給基盤整備事業(高千漁港)	199,399,959

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
		<p>漁港の利用効果の増大を図るため、船揚場上架施設の改良及び内防波堤、防砂堤を整備し、用地護岸の設計業務委託を行った。</p> <p>&lt;主な内容&gt;</p> <p>○船揚場改良・内防波堤・-3.0m岸壁工事 44,238,960円</p> <p>○防砂堤工事 3,799,440円</p> <p>○測量設計業務委託 6,156,000円</p> <p>・漁港施設機能強化事業（黒姫漁港ほか2漁港） 港内静穏度の向上のため漁港施設の改良と設計委託を行った。</p> <p>&lt;主な内容&gt;</p> <p>○漁港施設機能強化工事 42,037,920円</p> <p>○測量設計業務委託 19,879,560円</p>	

7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 商工費 2目 商工振興費	地産地消推進事業	<p>平成26年11月に生産者と消費者を結ぶ事業として「佐渡市地産地消フェスタ」を開催し、スイーツコンテストの優秀作品を商品化し販売した。(4作品)また、市政施行10周年を記念し、10mのロールケーキづくりを行った。</p> <p>Web発信では、平成26年6月から佐渡産品提供店(地産地消推奨店、サドメシラン)のページを追加し、各店舗のHPと相互リンクするなど、集客・PRに努めた。</p> <p>○佐渡市地産地消フェスタ2014 1,958,871円 (過去最多の約4,000人が来場)</p> <p>○地産地消HP 745,200円</p>	3,894,758
	地産地消生産拡大支援事業	<p>庭先集荷事業では、島内7地区13チームで約7.0t(平成25年度比約3.7t増)の野菜を学校、保育園、高齢者施設、ホテル等へ納品した。特に、学校給食においては、佐渡産野菜使用率が25.5%となり、地産地消推進計画に掲げた平成26年度末の目標(20%)を上回った。</p> <p>○学校米飯給食費補助金 4,168,974円</p> <p>○学校米粉パン給食費補助金 375,275円</p> <p>○地産地消ポイント交換事業 201,096円</p> <p>○庭先集荷委託業務 362,748円</p>	5,580,638
	企業支援対策事業	<p>○地域人材育成事業 11,179,000円</p> <p>地域活性化と雇用の確保を目指し、新潟県緊急雇用創出事業によって失業者を雇用し、コールセンター業務に必要な人材育成を図った。</p> <p>・コールセンター就業人材育成事業業務委託 事業期間:平成26年7月1日～平成27年3月31日 委託先:ヒューマン・キャピタル・コンサルティング(株) 新規雇用者 12人</p> <p>○インターンシップ支援事業 124,000円 佐渡市内で就職を希望する若者に対して、インターンシップの場を提供し、市内企業とのマッチングによるU・Iターン就職を促進した。 インターンシップ参加者 9人(受入企業数 5社)</p>	35,904,750

## 7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
		<p>○地場産業人材育成事業 1,582,000円 経営基盤強化のために、市内中小企業が取り組む人材育成(従業員の資質、技術力の向上等)について支援を行った。 ・事業者49人【17社】</p> <p>○起業チャレンジ支援事業 7,238,000円 産業振興と雇用拡大を図るため、地域資源を活用した起業又は新分野への進出を対象として事業支援を行った。 ・起業チャレンジ支援補助金 3件</p> <p>○新製品開発等支援事業 9,034,000円 産業の活性化と雇用の確保を推進するため、中小企業者等が新技術・新製品等開発による積極的な事業展開を行えるよう、事業支援を行った。 ・新製品開発等支援補助金 7件</p>	
	商工業者支援事業	<p>○信用保証協会信用保証料補給金 27,713,056円 従来の信用保証料補給に加え、消費税の増税に対応する県のセーフティネット資金(消費税増税対応枠)の信用保証料を50%補給して、中小企業者の資金繰りに係る負担の軽減を図った。 ・保証件数 258件 ・保証金額 1,085,437千円</p>	952,835,695
	島の応援団推進事業	<p>【島の応援団推進懇談会】 5,157,756円 本市の重要課題である「人口減少に歯止め」・「産業の振興」の課題解決に官民協働で取り組み、解決策の検討検証を行うため、「島の応援団推進懇談会」を立ち上げ、島内企業の代表者等に参加を依頼し、5つの主な事業に取り組んだ。また、5つの事業のほか、活動の核となる島の応援団推進懇談会を2回開催した。 &lt;5つの主要な事業毎の内訳&gt;</p> <p>○山の幸プロジェクト 15,508円 佐渡産の山菜の採取等に取り組むグループを増やし、ほぼ自主運営が出来るまでに組織強化が図られた。 ・山菜出荷数約1,500箱</p> <p>○食の研究会(佐渡宣伝会議) 1,258,683円 佐渡産品の島外へ販売展開する基礎を学んだ。 ・販売手法の勉強会3回、成果発表会(東京)</p> <p>○各種製造業の研究・技術開発支援事業 3,012,873円 (佐渡産業創造塾) 大学、先進企業を招いて先端技術や優れた企業の理念等を学ぶとともに、製品開発のノウハウを取得した。 ・座学の開催 9回 ・車イス型電動カート製作に伴う打合せ 15回</p>	5,507,485

## 7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
		<p>○新企業人育成事業 650,508円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若年労働者に対する専門技術習得の講習会の開催 3回</li> <li>・企業経営者層に対する専門講座の開催</li> </ul> <p>○社内通販等開拓事業 220,184円</p> <p>佐渡産品の中でも主力となる、米、酒、水産加工品、果樹加工品などの製品を、一部上場の大手企業社内で試験販売を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大手企業6社</li> </ul> <p>【キャリア教育推進懇談会】 349,729円</p> <p>佐渡市内におけるキャリア教育を推進するため、教育関係者、地域住民、保護者及び企業代表から成る「キャリア教育推進懇談会」を開催した。</p> <p>また、職場体験検討部会を1回開催し、職場見学、職場体験プログラム整備について意見交換を行ったほか、佐渡市PTA連合会と共同で佐渡市内の企業を知るイベント「佐渡再発見」を開催した。</p> <p>○キャリア教育推進事業 349,729円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育推進懇談会の開催 2回</li> <li>・職場体験検討部会の開催 1回</li> <li>・佐渡市PTA連合会との合同による市内の企業を知るイベント「佐渡再発見」の開催</li> </ul> <p>参加企業10社、参加児童・生徒・保護者約180名</p>	
	メイド・イン・サド・ブランド創出事業	<p>佐渡産品提供店(サドメシラン)認定店舗の拡大とサドメシランサミットin新潟(食材提案会)の開催により、佐渡産食材の販路拡大を図った。また、物産展等へ参加するとともに、自ら販路拡大に取り組む業者に対して支援を行うことで、佐渡産品のPRと販路拡大に努めた。</p> <p>○佐渡産品提供店(サドメシラン)認定事業 1,927,617円</p> <p>サドメシラン認定店舗61店舗(平成27年3月末現在) (サドメシラン認定事業、サミット開催経費)</p> <p>○佐渡産品PR物産展等関係経費 4,016,034円</p> <p>(イオン入間店、東急百貨店吉祥寺店、表参道・新潟館ネスパス、イトーヨーカドー丸大新潟店等)</p> <p>○地場産品販路開拓支援事業補助金 1,760,000円</p>	8,702,651
1項 商工費 3目 観光費	観光振興対策事業	<p>○新潟DC・北陸新幹線開業誘客宣伝事業 10,500,000円</p> <p>新潟デスティネーションキャンペーンと連携した誘客宣伝を行なうとともに、北陸新幹線開業に向けた周遊型観光を推進するための観光PRや定期観光バス運行支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・島内受入イベント 13,438人</li> <li>・メディアキャラバン 関東9社、関西5社</li> <li>・旅行エージェント職員現地視察助成 16件 71人</li> <li>・小木発定期観光バス運行支援 22催行</li> </ul>	93,955,515

## 7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
	宿泊満足度向上事業	<p>○グルメ旅造成開発事業 5,500,000円 満足度の高い旅行商品を造成するため、漁業者等と連携して、活ズワイガニの安定供給ルートを確立し、企画募集型旅行商品の造成支援を行った。 ・活ズワイガニの取扱い宿泊施設 10施設 ・企画募集型旅行商品の造成 6社</p> <p>○予約サイト活用事業 4,399,920円 インターネットの宿泊予約サイト内に佐渡の特集ページを掲出するとともに、予約サイトを活用するための講習会を実施した。 ・特集ページ掲載 4社 ・講習会開催 2回 38人</p> <p>○宿泊魅力向上事業 1,600,000円 宿泊施設関係者等を対象に「おもてなし」の向上を図るための研修会を実施した。 ・佐渡観光おもてなし講座 23人 ・おもてなしスキルアップ研修 11人</p>	11,499,920
	三大遺産PR・誘客促進人材育成事業	<p>○三大遺産ガイド活用事業 11,991,185円 三資産をPRするため、ガイドを活用した旅行商品の造成を支援するとともに、誘客キャラバンを行った。 ・旅行商品の造成 16社 ・誘客キャラバン 2方面でPR活動 関東方面 JR:5駅 新聞社:1社 長野・中部方面 JR・私鉄:4駅 ショッピングセンター:3店舗</p> <p>○地域観光推進事業 3,000,000円 団体から個人へ旅行形態が変化する中で、個人旅行者のニーズに対応するため、体験メニューの充実を図った。 ・体験インストラクターの養成 ガイド数 44人 ・体験メニュー利用者数 809人</p> <p>○農山漁村体験推進協議会補助金 8,000,000円 教育旅行の受入充実と一般観光客に対するアクティビティの提供を目的として、佐渡地区農山漁村体験推進協議会の事務局体制の充実を図るための支援を行った。 ・民泊受入校 16校 431人(延べ934泊) ・自然体験受入れ 19件 531人 ・民泊登録数 90軒 ・教育旅行誘致学校訪問 98校</p>	22,991,185

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 土木管理費 2目 安全・安心 まちづくり費	安全・安心まち づくり事業	<p>&lt;安全・安心まちづくり工事(地域対策):196件&gt;            道路及び河川等の修繕など、主に各集落(地域)からの            身近で比較的小規模な要望に対し、広域的なバランスに            配慮しつつ早期の工事発注で、市民の生活環境改善及び            継続的な雇用の確保を図った。</p> <p>工事請負費 112,205,815円            ○両津地区(両津幹線3号線排水改善工事 ほか25件)            ○相川地区(相川100号線道路修繕工事 ほか24件)            ○佐和田地区(沢根48号線側溝修繕工事 ほか25件)            ○金井地区(江尻川河川修繕工事 ほか12件)            ○新穂地区(瓜生屋上新穂1号線道路修繕工事 ほか12件)            ○畑野地区(杉崎・下野線側溝改修工事 ほか14件)            ○真野地区(真野20号線道路側溝改修工事 ほか19件)            ○小木地区(宿根木線支線2号路盤修繕工事 ほか23件)            ○羽茂地区(村山奥組地区側溝修繕工事 ほか15件)            ○赤泊地区(三川5号線集水桝等修繕工事 ほか17件)</p> <p>&lt;市道環境保全工事(高齢化集落支援):109件&gt;            高齢化集落が実施できなくなった市道等の維持管理作業            を、地元建設業者に請け負わせることで、受注機会も確保し            ながら業者の更なる地域貢献を促し、高齢化地域の生活環            境の維持を図った。</p> <p>工事請負費 37,436,140円            ○両津地区(虫崎地区高齢化集落支援工事 ほか19件)            ○相川地区(相川新西坂町地区除草工事 ほか22件)            ○佐和田地区(八幡幹線5号ほか側溝清掃工事 ほか5件)            ○新穂地区(上大野地区高齢化集落支援工事 ほか5件)            ○畑野地区(2区畑野7・25・26号線側溝清掃工事 ほか19件)            ○小木地区(稻荷町線枝打道路清掃工事 ほか10件)            ○羽茂地区(大石山田線側溝清掃工事 ほか15件)            ○赤泊地区(下川茂西部地区コンクリート舗装工事 ほか6件)</p>	179,641,436
2項 道路橋りょう費 2目 道路橋りょう 維持費	社会資本整備 総合交付金事 業(橋梁・舗装 ・その他修繕)	<p>市道の安全で快適な交通環境を確保するため、橋梁修繕            工事に向けた実施設計業務委託及び道路舗装の修繕工            事等を実施した。</p> <p>&lt;橋りょう修繕&gt;            ・後尾1号橋(相川地区)            橋梁修繕工事L=17.5m(繰越) 4,200,000円            ・八反所橋(金井地区)            橋梁修繕工事L=20.8m(繰越) 4,900,000円            ・矢田ヶ瀬橋(新穂地区)            修繕実施設計委託 3,434,400円</p>	42,302,400

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)	決算額(円)
		<p>&lt;舗装修繕&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・峠・河内線(畑野地区) ほかに5路線 CBR調査業務委託 6契約 2,732,400円</li> <li>・河崎幹線6号線(両津地区) 道路舗装修繕工事L=40.1m 6,137,640円</li> <li>・5区栗野江79号線(畑野地区) 道路舗装修繕工事L=74.5m 4,314,600円</li> <li>・三川2号線(赤泊地区) 道路舗装修繕工事L=219.8m 5,283,360円</li> </ul> <p>&lt;トンネル修繕&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沢崎トンネル(小木地区) トンネル修繕工事1箇所(繰越) 11,300,000円</li> </ul>	
	社会資本整備総合交付金事業(道路ストック総点検)	<p>道路社会資本の老朽化が急速に進行するなか、計画的な道路の維持管理及び更新を図るため各種道路施設の総点検を実施した。</p> <p>&lt;点検施設:法面及び盛土構造物&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法面及び構造物2次調査 N=68箇所 9,649,800円</li> </ul>	9,649,800
	(繰明)社会資本整備総合交付金事業(橋梁・舗装・その他修繕)	<p>&lt;トンネル修繕&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沢崎トンネル及び枕状岩トンネル(小木地区) トンネル修繕実施設計委託 6,210,000円</li> </ul>	6,210,000
	(繰明)社会資本整備総合交付金事業(道路ストック総点検)	<p>&lt;点検施設:舗装及び法面及び盛土構造物&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路舗装性状調査L=440km 18,475,560円</li> <li>・法面及び構造物1次調査 L=97km N=1,562箇所 11,605,680円</li> </ul>	30,081,240
2項 道路橋りょう費 4目 道路橋りょう 新設改良費	道路橋りょう改良舗装事業	<p>周辺地域から中心市街地への所要時間短縮及び市民生活に密着した生活関連道路の安全性と利便性の向上を図るため、測量委託、用地取得、物件補償と共に道路改良舗装工事を実施した。</p> <p>&lt;路線数:31路線&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○両津地区(秋津4号線 ほかに5路線)</li> <li>○相川地区(高千72号線)</li> <li>○佐和田地区(二宮幹線2号)</li> <li>○金井地区(尾花18号線 ほかに2路線)</li> <li>○新穂地区(潟上76号線 ほかに1路線)</li> </ul>	269,274,231

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
		<p>○畑野地区(1区栗野江3号線 ほか3路線)                      ○真野地区(西三川13号線 ほか1路線)                      ○小木地区(琴浦線 ほか2路線)                      ○羽茂地区(二枚田開拓線 ほか3路線)                      ○赤泊地区(徳和1号線 ほか4路線)</p> <p>委託料                      測量設計(3路線4件) 2,697,520円                      用地測量(2路線3件) 8,637,840円                      工事請負費(25路線) 235,574,280円                      公有財産購入費(1路線23件) 5,675,053円                      県工事負担金(2路線) 14,640,000円                      物件補償費(1路線1件) 134,877円                      移転補償費(2路線3件) 1,914,661円</p>	
	(繰明)道路橋りょう改良舗装事業	<p>&lt;路線数:43路線&gt;                      ○両津地区(赤玉6号線 ほか10路線)                      ○相川地区(大倉1号線 ほか1路線)                      ○佐和田地区(二宮幹線2号 ほか3路線)                      ○金井地区(泉88号線 ほか5路線)                      ○新穂地区(正明寺・潟上23号線 ほか2路線)                      ○畑野地区(5区栗野江67号線 ほか1路線)                      ○真野地区(大倉谷9号線 ほか5路線)                      ○小木地区(江積線 ほか1路線)                      ○羽茂地区(岡田線 ほか1路線)                      ○赤泊地区(下川茂1号線 ほか4路線)</p> <p>委託料(測量設計16件、用地測量6件) 40,036,350円                      工事請負費(22路線24件) 318,071,410円                      公有財産購入費(12路線22件) 3,256,924円                      立木補償費(5路線6件) 481,855円                      移転補償費(5路線7件) 11,378,237円</p>	373,224,776
2項 道路橋りょう費 5目 市道整備費	社会資本整備 総合交付金 事業(改築系)	<p>国の交付金事業を活用し、主要な集落間をつなぐ路線や                      国県道などの主要幹線と接続する路線及び公共施設への                      アクセス道について、利便性及び安全性の向上を図るた                      め、道路改良舗装工事を実施した。</p> <p>&lt;路線数:3路線&gt;                      ・浜中21号線(真野地区)                      工事請負費(改良舗装)(平成27年度に繰越) 22,700,000円                      ・大小72号線(真野地区)                      工事請負費(舗装) 8,105,400円                      ・大倉谷90号線(真野地区)                      工事請負費(改良舗装) 44,506,800円</p>	77,182,145



8款 土木費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)	決算額(円)
	(繰明)社会資本整備総合交付金事業(改築系)	<p>&lt;路線数:5路線&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平松2号線(両津地区) 工事請負費(道路護岸) 85,027,320円</li> <li>・金井6号線(金井地区) 工事請負費(改良舗装) 29,600,480円</li> <li>・浜中21号線(真野地区) 工事請負費(改良舗装) 34,598,880円 移転補償費(2件) 309,096円</li> <li>・大小72号線(真野地区) 委託料(調査・測量設計4件) 22,431,600円</li> <li>・大倉谷90号線(真野地区) 工事請負費(改良舗装等2件) 18,327,600円 移転補償費(1件) 312,645円</li> </ul>	190,607,621
3項 河川費 1目 河川総務費	河川改修事業	<p>良好な河川及び排水路環境を確保するため、普通河川及び排水路の改修・維持補修工事を実施した。</p> <p>&lt;河川数:5河川&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○両津地区(中廻川 ほかに1河川)</li> <li>○相川地区(ガニガソ川)</li> <li>○羽茂地区(栗林川)</li> <li>○赤泊地区(高森川)</li> <li>委託料(3件) 3,431,160円</li> <li>工事請負費(2件) 5,383,720円</li> </ul> <p>&lt;排水路数:5箇所&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○両津地区(下久知排水路)</li> <li>○金井地区(平清水排水路 ほかに1箇所)</li> <li>○畑野地区(宮川排水路 ほかに1箇所)</li> <li>委託料(1件) 259,200円</li> <li>工事請負費(4件) 8,298,720円</li> <li>公有財産購入費(4件) 140,941円</li> <li>立木補償費(2件) 119,312円</li> </ul>	17,633,053
	(繰明)河川改修事業	<p>&lt;河川数:8河川&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○両津地区(牛ヶ沢川)</li> <li>○相川地区(宮古川 ほかに2河川)</li> <li>○佐和田地区(関根川)</li> <li>○金井地区(腰野江川)</li> <li>○新穂地区(八反田川)</li> <li>○赤泊地区(長面川)</li> <li>委託料(測量設計2河川) 6,604,140円</li> <li>工事請負費(7河川) 26,007,440円</li> </ul> <p>&lt;排水路数:3箇所&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○金井地区(平清水排水路)</li> <li>○畑野地区(2区畑野46号線排水路)</li> </ul>	35,500,580

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
		○真野地区(浜中排水路) 委託料(調査1箇所1件) 498,960円 委託料(用地測量1箇所1件) 1,101,600円 工事請負費(1箇所1件) 1,288,440円	

9款 消防費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 消防費 1目 常備消防費	救急救命対策事業	救急需要の増加及び多様化、救急医療の高度化等に対応するため、救急救命士を育成するとともに、救急救命士が行う応急処置の知識、技術を医学的観点から維持・向上させる体制の整備を図った。 <主な内容> ○メディカルコントロール委託料 689,700円 ○救急救命士教育訓練事業負担金 2,391,924円	5,895,754
1項 消防費 3目 消防施設費	消防防災施設・設備整備事業	安全安心な暮らしの実現及び防災対策として、機械器具置場の建築や消防車両等の更新配備を実施し、災害対応力の充実に図った。 <主な内容> ○消防団機械器具置場建築工事1棟(江積) 4,384,800円 ○両津消防署訓練塔改修工事1棟 3,959,280円 ○高規格救急自動車1台・高度救命用資機材 31,943,649円 ・中央消防署 ○小型動力ポンプ付水槽車(2.5t)2台 40,170,000円 ・中央消防署、相川消防署高千出張所 ○消防緊急広報連絡車1台 2,590,000円 ・両津消防署 ○小型動力ポンプ(付)普通積載車3台 19,300,000円 ・南佐渡方面隊(羽茂本郷、赤泊、大橋) ○消防ポンプ自動車CD-I型2台 28,080,000円 ・両津消防署、南佐渡方面隊(大橋) ○小型動力ポンプ(付)軽積載車4台 15,300,000円 ・中央方面隊(沢根炭屋町、平清水、丸山) ・南佐渡方面隊(江積) ○小型動力ポンプB-3級4台 6,415,200円 ・相川方面隊(入川)、中央方面隊(大和、瓜生屋、長畝)	189,848,879
	耐震性貯水槽整備事業	地域における安全安心の確保、被害の軽減及び消防水利の充足率の向上を図るため、耐震性貯水槽を4基整備した。 ○耐震性貯水槽設置工事4基(旭、新穂大野、浜河内、羽茂飯岡)	26,939,520
	(継続費)消防救急無線デジタル化整備事業	電波法の改正に伴い、通信方式をこれまでのアナログ方式からデジタル方式に移行するため、設備整備工事を実施した。 ○設計監理業務委託料 6,600,000円 ○設備整備工事 557,210,000円	563,810,000

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 教育総務費 3目 教育振興費	総合教育センター事業	教職員の指導力向上により、確かな学力をつけ、夢と誇りをもって自立する人づくりを目指し、各種教職員研修・学力検査・知能検査を行った。 ○教職員対象の研修講座回数:17回	10,417,010
	奨学金貸与事業	経済的な理由により修学困難な者の支援を通して、教育の機会均等を図るとともに、本市の発展に資する有能な人材の育成のため、奨学金の貸与を行った。 ○高等学校等:4人 ○専修学校・短大:18人 ○大学:30人	30,700,000
	心の教育支援事業	「佐渡市いじめ防止基本方針」を策定し、いじめ防止に取り組む一方、関係機関と連携して、学校生活で支障をきたす問題行動の早期改善を図った。 不登校・いじめ等の対策として、訪問指導、電話による相談及び適応指導教室の運営を行った。 ○不登校訪問指導回数:272回(対象児童1人、生徒9人) ○電話相談回数:年間70回 ○適応指導教室通級児童生徒数:児童1人、生徒7人	13,054,003
2項 小学校費 2目 教育振興費	児童遠距離通学支援事業	片道4km以上の遠距離通学の児童に対し、通学定期券の交付等による支援を行った。 また、平成25年度から冬季間に限り交付基準を緩和し、片道2km以上の児童にも支援を拡大した。 ○通学定期券交付 362人/9,306,800円 (うち冬季分 88人/ 954,970円 ) ○遠距離通学補助金交付 115人/540,000円 (うち冬季分 93人/261,000円)	9,846,800
	小学校IT設備整備事業	・コンピュータ室の教育用パソコンを4か年計画で更新した。 (平成24年度から平成27年度までの4年間) ・学校教育グループウェアシステムを構築した。 <教育用パソコン整備対象校> 河原田小学校、新穂小学校、行谷小学校、松ヶ崎小学校、羽茂小学校 <整備内容> パソコン、プリンタ、ソフトウェアの購入	27,858,967
2項 小学校費 3目 総合的学習支援事業費	小学校総合学習支援事業	将来佐渡に貢献できる人材を育成するため、小学校において、郷土を愛し、夢と誇りを持ち、職業観を育むキャリア教育を推進した。佐渡の自然、歴史、文化、産業についての学習を全24校で行い、また、拠点7校でキャリア教育セミナーを実施した。 ○キャリア教育セミナー実施校:両津小学校、加茂小学校、相川小学校、河原田小学校、金井小学校、新穂小学校、小木小学校	9,635,188
2項 小学校費 4目 学校建設費	(継続費)相川小学校体育館改築事業	老朽化した体育館を改築し、十分な教育効果を高める施設の充実、安全で安心な教育環境整備を図るため、平成26年度から平成27年度までの2か年事業として改築を進めている。 [施設概要] 体育館:鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄骨造2階建て1,472㎡	205,688,319

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
3項 中学校費 2目 教育振興費	生徒遠距離通学支援事業	片道6km以上の遠距離通学の生徒に対し、通学定期券の交付等による支援を行った。また、平成25年度から冬季間に限り交付基準を緩和し、片道3km以上の生徒にも支援を拡大した。 ○通学定期券交付 330人／23,845,500円 （うち冬季分 109人／ 2,610,710円） ○遠距離通学補助金交付 31人／210,000円 （うち冬季分 19人／144,000円）	24,055,500
	中学校IT設備整備事業	・コンピュータ室の教育用パソコンを4か年計画で更新した。（平成24年度から平成27年度までの4年間） ・学校教育グループウェアシステムを構築した。 <教育用パソコン整備対象校> 高千中学校・畑野中学校 <整備内容> パソコン、プリンタ、ソフトウェアの購入	12,093,678
3項 中学校費 3目 総合的学習支援事業費	中学校総合学習支援事業	将来佐渡に貢献できる人材を育成するため、中学校において、郷土を愛し、夢と誇りを持ち、職業観を育むキャリア教育を推進した。佐渡の自然、歴史、文化、産業についての学習を全13校で行い、また、拠点5校で職場体験のためのマナー講習を実施した。 ○マナー講習実施校：両津中学校、相川中学校、佐和田中学校、金井中学校、南佐渡中学校	4,316,529
3項 中学校費 4目 学校建設費	羽茂中学校校舎・体育館解体事業	学校統合により南佐渡中学校として新しく校舎・体育館が新築されたため、旧羽茂中学校の校舎・体育館を解体する工事を実施した。 [施設概要] 校舎：鉄筋コンクリート造4階建て 2,710㎡ 体育館：鉄骨造平屋建て 861㎡	159,090,455
	(継続費)南部地区統合中学校体育館移転改築事業	学校統合により新築された南佐渡中学校の校舎と合わせて体育館を建設し、生徒のスポーツ環境の整備、体力の向上を図るため、平成24年度から平成26年度までの3か年事業として工事を実施した。	15,788,424
	(通線)南部地区統合中学校体育館移転改築事業	[施設概要] 体育館：鉄骨・鉄筋コンクリート造2階建て 2,429㎡	430,025,820
5項 社会教育費 3目 公民館費	公民館活動推進事業	地区公民館事業活性化支援隊を組織し、各地区それぞれにおいて事業参画を開始した。（総員74人） ○公民館活動等委託料（支援隊分） 1,600,000円	11,812,777
5項 社会教育費 4目 図書館費	読書推進事業	10地区の図書館・図書室の充実のため、図書館運営に不可欠な図書資料の充実を図った。 ○図書購入費 8,199,884円 ○備品購入費(1万円以上の資料購入) 1,442,920円	12,019,553

## 10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
5項 社会教育費 5目 博物館費	博物館・資料館 管理運営事業	○土田麦僊展 1,389,056円 平成26年4月1日に佐渡市直営の佐渡博物館が開館したことを記念して、(財)佐渡博物館が所蔵していた所蔵品(素猫を中心とした土田麦僊作品)を佐渡市民・観光客に公開した。 ・平成26年11月1日～平成27年1月31日 ・入館者数 1,580人 (博物館・資料館管理運営事業:1,207,412円) (佐渡学推進事業:181,644円)	71,437,786
	佐渡学推進事業	○旧兒玉医院所蔵資料展 80,286円 旧兒玉医院(所在 金井新保)のご遺族から佐渡博物館に寄贈された多数の美術・工芸品を佐渡市民・観光客に公開し、蔵に残る書画や陶磁器類の魅力を発信した。 ・平成27年2月10日～4月10日 ・入館者数 623人 (博物館・資料館管理運営事業:20,476円) (佐渡学推進事業:59,810円)	11,107,901
	ジオパーク推進事業	○ジオパークネットワーク会費 200,000円 日本ジオパークネットワークにおける関係団体との交流を行い佐渡ジオパークの資質向上を図った。 全国大会(南アルプス市で開催)をはじめ、各地のジオパーク関係団体との交流や情報交換を通じて、佐渡ジオパークのスキルアップにつながった。  ○ジオパーク推進協議会負担金 8,000,000円 佐渡ジオパークの普及事業を中心として、ジオパーク関係団体との交流を推進するため、佐渡ジオパークの推進母体である推進協議会において行う総会等の会議費、普及啓発のパンフレット及びグッズ制作費、全国大会等及び日本ジオパークの交流旅費等の一部を負担した。	14,000,835
6項 保健体育費 1目 保健体育総務費	スポーツ推進事業	○スポーツイベント負担金 17,602,000円 市内全域を舞台とした佐渡国際トライアスロン大会やスポニチロングライド210等、全国から参加者を迎え、多くの市民が大会に携わってもらうことで、参加者とのふれあいを通じたスポーツに対する関心の醸成及び交流人口の拡大を図った。 ・2014佐渡国際トライアスロン大会 《大会実績》出場者数2,114人 完走者1,906人 Aタイプ 959人 Bタイプ 718人 Rタイプ 315人 日本選手権 21人 ジュニア 101人 ・2014スポニチロングライド210 《大会実績》出場者数3,188人 完走者2,917人 Aコース 1,921人 Bコース 848人 Cコース 284人 Dコース 135人	71,863,033

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
		<p>・佐渡トキマラソン2014            ≪大会実績≫ 出場者数2,325人 完走者2,231人            フルマラソン 1,013人            ハーフマラソン 628人 10km 323人            5km 92人 3km 269人</p> <p>・佐渡オープンウォータースイミング2014            ≪大会実績≫ 出場者数434人 完走者433人            5,000m 46人 2,000m 242人 1,000m 126人            集団泳 20人</p> <p>・佐渡ソーダーウォーク2014            ≪大会実績≫ 出場者数407人            1日目(真野地区)            28km 46人 11km 107人 7km 33人            2日目(小木地区)            22km 39人 11km 158人 6km 24人</p> <p>○財団運営経費補助金 36,836,000円            市内におけるスポーツの振興とスポーツイベントを通じて本市の活性化を図ることを目的に設立された一般財団法人佐渡市スポーツ振興財団の運営に必要な経費の一部を補助した。</p> <p>○体育協会補助金 4,579,000円            スポーツの振興と市民体力の向上を図り、総合スポーツ大会の開催やジュニア強化支援の一環として、島外遠征に係る費用の助成事業を実施した。</p>	
6項 保健体育費 2目 体育施設費	体育施設管理 事業	<p>○佐渡市総合体育館オープニングイベント 3,196,128円            新たに建設された佐渡市総合体育館について、市民に施設を周知し、利用の促進を図るためにオープニングイベントを開催した。ゲストにバレーボール元日本代表選手を招請し、小中高校生を対象とした教室の開催と中学生女子選抜チーム、高校生男子選抜チームが交流試合を実施した。</p> <p>・来館者 1,064人</p>	178,064,899
6項 保健体育費 5目 給食センター運営費	(繰明)両津学校給食センター建設事業	<p>老朽化した両津学校給食センターを旧東中学校跡地に移転改築する。本年度は、両津学校給食センター建設工事、監理業務委託及び設計業務委託を実施した。</p> <p>[施設概要]            鉄骨造2階建て 約1,170㎡            計画食数 1,300食</p>	13,500,000
6項 保健体育費 6目 給食センター建設費	(継続費)両津学校給食センター建設事業	<p>相川学校給食センター敷地内舗装及び外構工事を実施し、センター建設工事を完了した。</p> <p>[工事概要]            舗装工1,938㎡ 側溝工238m 防護柵227m ほか</p>	57,501,333
	(継続費)相川地区学校給食センター建設事業		25,416,720
	(繰明)相川地区学校給食センター建設事業		1,254,400

11款 災害復旧費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農林水産施設 災害復旧費 1目 農地農業用施設 災害復旧費	農地単独災害 復旧事業	豪雨等により被災を受けた農地・農業用施設の復旧事業を実施した。 <主な内容> ○災害復旧機械借上料 17,770,803円 ○災害応急復旧工事 9,284,760円 ○小規模災害復旧事業補助金 116件 21,742,000円	53,050,010
	26年災農地・農業用施設災害 復旧事業	豪雨等により被災を受けた農地・農業用施設の復旧事業を実施した。 <主な内容> ○測量・設計及び計画書作成業務委託 19,734,840円 ○農地農業用施設災害復旧工事 3件 8,500,000円	28,234,840
	(繰越)25年災 農地・農業用施設 災害復旧事業	豪雨等により被災を受けた農地・農業用施設の復旧事業を実施した。 <主な内容> ○災害復旧工事 37件 83,600,840円	83,600,840
1項 農林水産施設 災害復旧費 2目 林業施設災害 復旧費	林業施設単独 災害復旧事業	豪雨により被災した林道の復旧事業を実施した。 ○機械借上料 18,706,390円 ○災害応急復旧工事 21,639,153円	40,539,943
	26年災林業施設 災害復旧事業	豪雨により被災した林道の復旧事業を実施した。 ○測量設計業務委託料 ・大倉線1,2号箇所ほか6箇所 11,696,400円 ○林道施設災害復旧工事 ・大倉線1号箇所ほか6箇所 5,901,240円	17,597,640
	(繰明)25年災 林業施設災害 復旧事業	豪雨により被災した林道の復旧事業を実施した。 ○林道施設災害復旧工事 ・犬落線1号箇所ほか1箇所 8,747,000円	8,747,000
1項 農林水産施設 災害復旧費 3目 漁港施設災害 復旧費	(繰明)25年災 漁港施設災害 復旧事業	漁港施設災害復旧事業(北小浦漁港ほか3箇所) 風浪により被災した施設の復旧事業を実施した。 <主な内容> ○北小浦漁港漁港施設災害復旧工事 53,737,450円	62,784,610
	漁港施設単独 災害復旧事業	漁港施設単独災害復旧事業 風浪により被災した施設の復旧事業を実施した。 ○機械借上料(高千漁港ほか11件) 4,058,640円 ○災害応急復旧工事(片辺漁港ほか9件) 4,785,827円	8,844,467
2項 公共土木施設 災害復旧費 1目 土木施設災害 復旧費	26年災公共土木施設 災害復旧事業	平成26年中に豪雨等で被災した市道及び河川の復旧工事を実施し、地域住民の生活安定に寄与した。 <被災原因> ・平成26年7月8日～11日 梅雨前線豪雨及び台風8号 ・平成26年12月1日～5日 豪雨 ・平成26年12月16日～18日 風浪 <道路災害:6路線> ○両津地区(白瀬5号線 ほか3路線) ○真野地区(竹田32号線) ○羽茂地区(素浜線) <河川災害:2河川>	54,457,880

11款 災害復旧費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
		○両津地区(大川 ほか1河川) 委託料(測量設計9件) 20,196,000円 工事請負費(道路災) 24,397,200円 工事請負費(河川災) 9,864,680円 ※道路災:次年度へ一部繰越6件 ※河川災:次年度へ一部繰越1件	
	(繰明)25年災 公共土木施設 災害復旧事業	<道路災害:12路線> ○真野地区(静平109号線 ほか2路線) ○羽茂地区(出戸線 ほか3路線) ○赤泊地区(徳和81号線 ほか4路線) 委託料(調査・測量設計2件) 9,954,000円 工事請負費(道路災) 70,059,116円	80,013,116



12款 公債費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)					
1項 公債費 1目 元金 2目 利子	○目的別地方債現在高及び元利償還状況 (単位:千円)						
	区分	平成25年度末 現在高	平成26年度 発行額	平成26年度元利償還金			平成26年度末 現在高
				元金	利子	計	
	総務債	392,064	0	78,725	2,846	81,571	313,339
	民生債	123,021	0	22,614	1,852	24,466	100,407
	衛生債	1,742,907	0	376,834	20,447	397,281	1,366,073
	農林水産業債	3,682,204	13,500	632,516	57,410	689,926	3,063,188
	商工債	81,980	0	11,511	921	12,432	70,469
	土木債	2,615,524	0	366,439	44,117	410,556	2,249,085
	消防債	92,409	0	17,591	347	17,938	74,818
	教育債	3,639,749	21,900	715,318	38,116	753,434	2,946,331
	辺地対策債	7,944,534	840,100	1,338,530	56,179	1,394,709	7,446,104
	過疎対策債	4,028,634	695,700	568,191	33,084	601,275	4,156,143
	合併特例債	19,577,740	4,327,900	1,779,935	152,035	1,931,970	22,125,705
	災害復旧債	405,787	69,800	59,637	2,844	62,481	415,950
	減税補てん債	505,873	0	128,469	5,846	134,315	377,404
	臨時税収補てん債	113,085	0	27,433	2,125	29,558	85,652
	臨時財政対策債	16,257,940	1,582,635	1,114,939	159,806	1,274,745	16,725,636
	減収補てん債	128,610	0	30,170	1,704	31,874	98,440
	小計	61,332,061	7,551,535	7,268,852	579,679	7,848,531	61,614,744
一時借入金	0	0	0	0	0	0	
合計	61,332,061	7,551,535	7,268,852	579,679	7,848,531	61,614,744	
(注) 平成25年度をもってケーブルテレビ特別会計が廃止されたため、当該事業に係る地方債残高136,675千円を、総務債の平成25年度末現在高に移管した。							
○地方債資金引受先別現在高 (単位:千円)							
借入先	平成25年度末 現在高	平成26年度 発行額	平成26年度 償還額	平成26年度末 現在高			
財政融資資金	33,071,154	2,801,735	3,963,872	31,909,017			
旧郵政公社資金	1,945,783	0	697,245	1,248,538			
金融機構資金	3,390,027	660,000	293,622	3,756,405			
銀行等引受資金	21,484,825	4,089,800	2,157,119	23,417,506			
共済等引受資金	929,684	0	100,206	829,478			
新潟県	510,588	0	56,788	453,800			
計	61,332,061	7,551,535	7,268,852	61,614,744			

## 経済対策事業(平成26年度分)

### 6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)	決算額(円)
1項 農業費 3目 農業振興費	集落営農・担い 手支援事業 【経済対策】	青年就農給付金事業並びに経営体育成支援事業について、「地方の好循環拡大に向けた緊急経済対策」として、地方にアベノミクスの成果を早く行き渡らせる目的をもって国より指示があったため、平成27年度実施分を前倒して実施した。 青年就農給付金 28件 23,625,000円 経営体育成交付金 6件 7,271,000円	30,896,000
3項 水産業費 2目 水産業振興費	水産振興事業 【経済対策】	生産者が島外から移入している原材料等の海上輸送コストを低減することで、離島という不利な流通条件の緩和を図り、生産者所得の向上につながった。 <主な内容> ○海上輸送費支援事業補助金(魚介類部会) 97,892円	97,892

### 7款 商工費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)	決算額(円)
1項 商工費 2目 商工振興費	商業・中小企業 等支援事業 【経済対策】	○中小企業制度融資利子助成事業 8,996,000円 消費税率アップに伴う市内中小企業への影響を最小限に抑えるため、借入必要額に対する利子総額分を事業主へ助成することで、実際の融資額に対する「マイナス金利」を実現し、融資を受ける際の負担を軽減をすることにより、中小企業の経営の安定を図った。 【実績】 件数 40件	8,996,000
1項 商工費 3目 観光費	観光誘客促進 緊急事業【経済 対策】	春期の佐渡観光宿泊者数が低下したことから、宿泊魅力の向上を図るため、市内で宿泊する親子体験利用者への支援と市内宿泊を伴う会議等を開催する主催者に宿泊支援を緊急的に行った。  ○夏休み親子体験者数 126件 407人 ○会議等市内開催における宿泊者数 55件 延べ1,508人泊	10,199,381

### 8款 土木費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)	決算額(円)
7項 住宅費 1目 住宅管理費	住宅リフォーム 支援事業【経済 対策】	市内の住宅関連産業を中心とした地域経済の活性化及び雇用の促進を図るため、自宅改修工事等を市内の施工業者を活用して行う市民を対象として補助を実施した。 <主な内容> 補助対象申請件数 316件 補助金交付額 94,414,000円	95,511,804

## 経済対策事業(平成25年度からの繰越分)

### 2款 総務費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)	決算額(円)
1項 総務管理費 5目 財産管理費	(繰明)耐震診断調査事業【経済対策】	地震の際の建築物倒壊等による被害の軽減を図るため、市有施設の耐震診断を実施した。 ○耐震診断業務委託料 ・羽茂支所 2,484,000円 ・佐和田行政サービスセンター 4,250,880円 ・畑野行政サービスセンター 2,868,480円 ・新穂行政サービスセンター 4,003,560円	13,606,920
1項 総務管理費 13目 防災対策費	(繰明)防災対策事業【経済対策】	○備蓄物資の整備 災害発生時の避難所において、避難者を受け入れる体制を整えるため、備蓄物資として避難所用マットを購入した。	5,616,000

### 4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)	決算額(円)
1項 保健衛生費 6目 トキ推進費	(繰明)耐震診断調査事業【経済対策】	トキ交流会館について、地震時の建物の安全確認のため、耐震診断を行った。 ○トキ交流会館耐震診断業務委託 4,204,440円	4,204,440

### 5款 労働費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)	決算額(円)
1項 労働諸費 2目 勤労青少年ホーム運営費	(繰明)耐震診断調査事業【経済対策】	広域避難所に指定されている勤労青少年ホームについて、地震時の安全確認のため、耐震診断を行った。	1,801,440

### 6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)	決算額(円)
1項 農業費 7目 農業整備費	(繰明)農業農村整備事業【経済対策】	防災重点ため池に位置付けられたため池についてハザードマップを作成した。 <主な内容> ○ため池ハザードマップ作成業務委託 7,500,600円	7,500,600
	(繰明)県営農業農村整備事業【経済対策】	優良農地の確保、安定的かつ効率的な農業経営への改善を目指すとともに、農村地域の活性化を図る目的で、農業生産基盤及び農村生活環境基盤の整備事業を実施した。 そのうち、比較的大規模な事業については、県が事業主体となり、本市がその負担金を支払った。	19,000,000

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
		<p>&lt;主な内容&gt;</p> <p>○県営経営体育成基盤整備事業負担金</p> <p>・国府川左岸2期地区(事業費:363,535,000円) 9,000,000 円</p> <p>○県営総合かんがい排水事業負担金</p> <p>・佐渡地区(事業費:440,000,000円) 10,000,000 円</p>	

7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 商工費 2目 商工振興費	(繰明)商業・ 中小企業等支 援事業【経済 対策】	<p>○佐渡プレミアム商品券発行事業 45,914,000円</p> <p>プレミアム付き商品券の発行に当たり、佐渡連合商工会にプレミアム商品券発行に係る経費を補助し、市内の消費喚起及び地域商店街の利用促進を図ることができた。</p> <p>&lt;主な内容&gt;</p> <p>プレミアム商品券発行補助金 44,420,000円</p> <p>・発行規模 総額3億1,500万円 1セット3,000円(90,000セット)</p> <p>・実施期間 平成26年10月1日～平成27年1月31日</p> <p>・利用実績 大型店舗35%(島外資本店15.4%、島内資本店12.9%、JA関係6.7%) 地域商店65%</p> <p>事務費補助金 1,494,000円</p> <p>○中小企業制度融資利子助成事業 47,692,000円</p> <p>消費税率アップに伴う市内中小企業への影響を最小限に抑えるため、借入必要額に対する利子総額分を事業主へ助成することで実際の融資額に対する「マイナス金利」を実現し、融資を受ける際の負担を軽減することにより、中小企業の経営の安定を図った。</p> <p>【実績】 件数 175件 融資額 794,261千円(助成後:746,569千円)</p>	93,606,000
1項 商工費 4目 観光施設管理 費	(繰明)耐震診 断調査事業【経 済対策】	<p>昭和50年に建築した赤泊自然休養村管理センターを市の耐震改修促進計画に基づいて、耐震調査を実施した。</p> <p>&lt;施設概要&gt;</p> <p>鉄筋コンクリート造一部4階建 1,021㎡</p>	2,268,000

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 土木管理費 2目 安全・安心 まちづくり費	(繰明)安全・ 安心まちづく り事業【経済 対策】	<p>&lt;道路維持修繕工事(避難路整備):87件&gt;</p> <p>海拔10m程度までの集落で津波等災害発生時に、近傍の高台に速やかに、かつ安全に避難できるよう避難路を整備し、海岸部集落の安全で安心な生活環境の確保を図った。</p> <p>○両津地区(吾潟地区避難路整備工事 ほか12件)</p>	82,142,310

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
		○相川地区(達者地区避難路整備工事 ほか17件) ○畑野地区(松ヶ崎集落避難路整備工事 ほか2件) ○真野地区(豊田集落避難路整備工事 ほか2件) ○小木地区(木流地区避難路整備工事 ほか6件) ○羽茂地区(井尻地区避難路整備工事 ほか6件) ○赤泊地区(腰細地区避難路整備工事 ほか35件)	
7項 住宅費 2目 住宅建設費	(繰明)住宅整備事業【経済対策】	セーフティーネットの構築及び住環境整備のため、公営住宅建替え工事を実施した。 [施設概要] 住宅名:吉井住宅 構造規模:木造平家建て2棟5戸 床面積52.9㎡/戸	112,868,343

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 小学校費 4目 学校建設費	(繰明)小木小学校改修事業【経済対策】	小木小学校は、耐震診断の結果、耐震改修が必要となっていたが、構造上工事が困難で、膨大な費用がかかるため、統合により空き校舎となった旧小木中学校を改修し、児童の教育環境の整備を図った。 [施設概要] 校舎:鉄筋コンクリート造3階建て 2,894㎡ 体育館:鉄骨造2階建て 1,363㎡	355,570,067
3項 中学校費 4目 学校建設費	(繰明)南部地区統合中学校グラウンド整備事業【経済対策】	学校統合により南佐渡中学校として新しく校舎・体育館を整備するとともに、グラウンドの整備を行いスポーツ環境の充実を図った。 [施設概要] グラウンド 15,660㎡	374,311,703
5項 社会教育費 3目 公民館費	(繰明)耐震診断調査事業【経済対策】	広域避難所に指定されている両津公民館について、地震時の安全確認のため、耐震診断を行った。	4,503,600
5項 社会教育費 6目 社会教育施設管理費	(繰明)耐震診断調査事業【経済対策】	広域避難所に指定されている3施設について、地震時の安全確認のため、耐震診断を行った。 ・畑野農村環境改善センター ・羽茂農村環境改善センター ・南佐渡離島開発総合センター	11,575,440
6項 保健体育費 2目 体育施設費	(繰明)耐震診断調査事業【経済対策】	広域避難所に指定されている4施設について、地震時の安全確認のため、耐震診断を行った。 ・相川体育館 ・新穂武道館 ・佐渡スポーツハウス(体育館棟及び管理棟) ・赤泊体育館	18,402,120

### 3 国民健康保険特別会計について

#### 平成26年度主要施策の成果説明書

##### 成果説明（実績内容）

1. 一般状況 (平成27年3月31日)

(1). 世帯状況

平成26年度末総数		国民健康保険加入状況		
		平成26年度末		平成26年度平均
		加入状況	加入割合	
世帯総数	24,252 世帯	9,922 世帯	40.91 %	10,073 世帯
総人口	59,060 人	16,551 人	28.02 %	16,831 人

※総数は、住民基本台帳による。

(2). 被保険者の状況

		平成26年度末				
		年度末現在 被保険者数	(再掲) 未就学児	(再掲) 前期高齢者	(再掲) 70歳以上一般	(再掲) 70歳以上 現役並み所得
被保険者総数		16,551 人	390 人	7,411 人	3,332 人	112 人
内訳	一般被保険者	15,502 人	389 人	7,411 人	3,332 人	112 人
	退職被保険者等	1,049 人	1 人			

2. 保険税状況

		調定額	収入済額	徴収率
現年度分	一般被保険者分	1,405,040 千円	1,314,356 千円	93.55 %
	退職被保険者等分	129,644 千円	125,399 千円	96.73 %
	計	1,534,684 千円	1,439,755 千円	93.81 %
滞納繰越分	一般被保険者分	292,964 千円	59,519 千円	20.32 %
	退職被保険者等分	17,747 千円	5,342 千円	30.10 %
	計	310,711 千円	64,861 千円	20.88 %
合計		1,845,395 千円	1,504,616 千円	81.53 %

3. 経理状況

歳入			歳出		
費目	収入済額	構成比	費目	支出済額	構成比
国民健康保険税	1,504,617 千円	20.10 %	総務費	76,745 千円	1.07 %
国庫支出金	1,703,614 千円	22.76 %	保険給付費	4,788,913 千円	66.60 %
療養給付費等交付金	395,421 千円	5.28 %	後期高齢者支援金等	904,559 千円	12.58 %
前期高齢者交付金	1,979,402 千円	26.44 %	前期高齢者納付金等	696 千円	0.01 %
県支出金	356,764 千円	4.77 %	老人保健拠出金	43 千円	0.00 %
共同事業交付金	861,277 千円	11.51 %	介護納付金	410,821 千円	5.71 %
一般会計繰入金	535,779 千円	7.16 %	共同事業拠出金	795,624 千円	11.07 %
基金繰入金	0 千円	0.00 %	保健事業費	67,205 千円	0.93 %
繰越金	140,688 千円	1.88 %	基金積立金	1 千円	0.00 %
その他収入	8,533 千円	0.11 %	諸支出金等	145,685 千円	2.03 %
合計	7,486,095 千円	100.0 %	合計	7,190,292 千円	100.0 %

歳入歳出差引額

295,803 千円

成果説明（実績内容）

4. 保険給付状況

(1). 保険給付の状況

	年度平均被 保険者数 A	区 分	件 数 ア	給 付 額 イ	被保険者1人当り 給 付 額 イ÷A	構成比
一 般 被 保 険 者	15,655 人	療養給付費	188,279 件	3,878,355 千円	247,739 円	80.99%
		療 養 費	6,805 件	45,929 千円	2,934 円	0.96%
		高額療養費	8,440 件	526,548 千円	33,634 円	11.00%
		移 送 費	1 件	28 千円	2 円	0.00%
		給付額計		4,450,860 千円	284,309 円	92.94%
退 職 被 保 険 者 等	1,175 人	療養給付費	14,945 件	264,561 千円	225,158 円	8.51%
		療 養 費	559 件	3,317 千円	2,823 円	0.07%
		高額療養費	325 件	35,224 千円	29,978 円	0.74%
		移 送 費	0 件	0 千円	0 円	0.00%
		給付額計		303,102 千円	257,959 円	6.33%
被 保 険 者 計	16,831 人	出産育児一時金	49 件	20,199 千円	1,200 円	0.42%
		葬 祭 費	141 件	7,050 千円	419 円	0.15%
		審査支払手数料	210,524 件	7,702 千円	458 円	0.16%
		保 険 給 付 費 計		4,788,913 千円	284,529 円	100.0%

(2). 療養給付費における費用等の状況

種 別	内 訳	件 数 ア	日・回数 イ	費 用 額 ウ	1 件 当 り	日・回数当り	被保険者1人
					費 用 額 ウ÷ア	費 用 額 ウ÷イ	当り費用額 ウ÷A
一 般 被 保 険 者	入 院	4,226 件	73,048 日	2,112,511 千円	499,884 円	28,919 円	134,942 円
	入院外	119,601 件	179,247 日	2,353,812 千円	19,681 円	13,132 円	150,355 円
	歯 科	26,932 件	47,739 日	333,440 千円	12,381 円	6,985 円	21,299 円
	調 剤	37,476 件	45,434 枚	354,987 千円	9,472 円	7,813 円	22,676 円
	食事療養	3,976 件	187,369 回	126,409 千円	31,793 円	675 円	8,075 円
	訪問看護	44 件	186 日	2,693 千円	61,205 円	14,478 円	172 円
退 職 被 保 険 者 等	入 院	231 件	3,398 日	135,533 千円	586,723 円	39,886 円	115,347 円
	入院外	9,448 件	13,381 日	178,941 千円	18,940 円	13,373 円	152,290 円
	歯 科	2,415 件	4,306 日	29,185 千円	12,085 円	6,778 円	24,838 円
	調 剤	2,838 件	3,475 枚	27,161 千円	9,570 円	7,816 円	23,116 円
	食事療養	220 件	8,784 回	6,020 千円	27,364 円	685 円	5,123 円
	訪問看護	13 件	72 日	845 千円	65,000 円	11,736 円	719 円
被 保 険 者 計	入 院	4,457 件	76,446 日	2,248,044 千円	504,385 円	29,407 円	133,566 円
	入院外	129,049 件	192,628 日	2,532,753 千円	19,626 円	13,148 円	150,481 円
	歯 科	29,347 件	52,045 日	362,625 千円	12,356 円	6,968 円	21,545 円
	調 剤	40,314 件	48,909 枚	382,148 千円	9,479 円	7,813 円	22,705 円
	食事療養	4,196 件	196,153 回	132,429 千円	31,561 円	675 円	7,868 円
	訪問看護	57 件	258 日	3,538 千円	62,070 円	13,713 円	210 円

#### 4 後期高齢者医療特別会計について

### 平成26年度主要施策の成果説明書

#### 成果説明（実績内容）

○一般状況 （平成27年3月31日）

年度末人口	後期高齢者医療被保険者数	加入率
59,060 人	14,033 人	23.76 %

○保険料状況

保険料収納額			
現年度(特別徴収)分(千円)	現年度(普通徴収)分(千円)	滞納繰越分 (千円)	合 計(千円)
338,123	100,713	2,143	440,979

○経理状況

歳 入(千円)						合 計
科 目	保険料	手数料	他会計繰入金	その他収入	繰越金	
金 額	440,979	109	256,512	11,297	10,575	719,472
構成比	61.29 %	0.02 %	35.65 %	1.57 %	1.47 %	100 %

歳 出(千円)					合 計
科 目	一般管理費	徴収費	広域連合納付金	その他支出	
金 額	30,307	3,024	671,579	1,670	706,580
構成比	4.29 %	0.43 %	95.05 %	0.23 %	100 %

歳入歳出差引額(千円)	12,892
-------------	--------



## 5 介護保険特別会計について

### 平成26年度主要施策の成果説明書

#### 成果説明（実績内容）

介護保険法の規定に基づき、市が保険者となり、被保険者が負担する保険料と国・県・市の公費負担を財源として、介護が必要となったときに、その状態に応じて必要となる介護サービスを、利用者の選択により、総合的に給付した。

#### 1. 第1号被保険者数(平成27年3月31日現在)

年 齢 区 分	被保険者数
65歳以上75歳未満	9,348 人
75歳以上	13,930 人
計	23,278 人

#### 2. 要介護・要支援認定申請件数(平成26年4月～平成27年3月)

区分	件数
新規申請	1,075 件
更新申請	4,282 件
変更申請	475 件
計	5,832 件

#### 3. 要介護・要支援認定状況(平成27年3月31日現在)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
第1号被保険者(A)	388 人	654 人	1,049 人	851 人	664 人	670 人	837 人	5,113 人
65歳以上75歳未満	42 人	59 人	105 人	64 人	53 人	59 人	62 人	444 人
75歳以上	346 人	595 人	944 人	787 人	611 人	611 人	775 人	4,669 人
第2号被保険者(B)	9 人	7 人	17 人	11 人	8 人	11 人	14 人	77 人
計 (A)+(B)	397 人	661 人	1,066 人	862 人	672 人	681 人	851 人	5,190 人

#### 4. 保険料の賦課徴収状況(第1号被保険者)

##### (1) 所得段階区分別被保険者数(平成27年3月31日現在)

区 分	被保険者数
第1段階	・生活保護受給者、又は世帯全員が市民税非課税で本人が老齢福祉年金受給者 254 人
第2段階	・世帯全員が市民税非課税で、本人の合計所得金額と課税年金収入の合計が80万円以下の方 4,013 人
第3段階(1)	・世帯全員が市民税非課税で、本人の合計所得金額と課税年金収入の合計が120万円以下の方 2,343 人
第3段階(2)	・世帯全員が市民税非課税で、本人の合計所得金額と課税年金収入の合計が120万円を超える方 2,091 人
第4段階(1)	・世帯内に市民税課税者がいるが、本人は市民税非課税で、かつ合計所得金額と課税年金収入の合計が80万円以下の方 3,538 人
第4段階(2)	・世帯内に市民税課税者がいるが、本人は市民税非課税で、かつ合計所得金額と課税年金収入の合計が80万円を超える方 3,942 人
第5段階	・本人が市民税課税で、合計所得金額が190万円未満の方 5,441 人
第6段階	・本人が市民税課税で、合計所得金額が190万円以上の方 1,656 人
計	23,278 人

##### (2) 保険料賦課徴収状況

区分		調定額(円)	収入済額(円)	収納率
現年度分	特別徴収分	1,242,607,108 円	1,242,607,108 円	100.0%
	普通徴収分	103,543,200 円	93,356,264 円	90.2%
過年度分	滞納繰越分	25,763,839 円	5,242,555 円	20.3%
計		1,371,914,147 円	1,341,205,927 円	97.8%

5. 保険給付の状況

保険給付総額は、7,812,882千円で、歳出総額の94.4%を占めている。  
 昨年度の給付費総額7,667,859千円と比較して、額で145,023千円増加している。

(1) 保険給付額(平成26年4月～平成27年3月 審査分)

区 分		保険給付費	延べ受給者等	1人(件) 当り給付費
介護・ 予防サ ービス 等諸費	居宅介護(予防)サービス給付費	3,037,485,364 円	33,099 人	91,769 円
	介護(予防)地域密着型サービス給付費	716,307,640 円	3,354 人	213,568 円
	施設介護サービス給付費	2,969,969,023 円	11,862 人	250,376 円
	居宅介護(予防)福祉用具購入給付費	11,303,566 円	369 件	30,632 円
	居宅介護(予防)住宅改修給付費	24,220,151 円	256 件	94,609 円
	居宅介護(予防)サービス計画給付費	433,918,160 円	31,702 件	13,687 円
	計	7,193,203,904 円		
高額介護サービス等諸費		153,477,214 円	15,085 件	10,174 円
特定入所者介護サービス等費		427,278,162 円	18,909 件	22,596 円
高額医療合算介護サービス等諸費		33,379,119 円	1,534 件	21,759 円
その他諸費(審査支払手数料)		5,543,922 円	108,713 件	
合 計		7,812,882,321 円		

(2) 介護サービス延べ受給者数(平成26年4月～平成27年3月 審査分)

区 分	居宅サービス受給者	地 域 密 着 型 サービス受給者数	施設サービス受給者	合 計
第1号被保険者	32,519 人	3,335 人	11,733 人	47,587 人
第2号被保険者	580 人	19 人	129 人	728 人
計	33,099 人	3,354 人	11,862 人	48,315 人

6. 地域支援事業の状況

要支援・要介護状態になる前からの介護予防事業を推進するとともに、地域の高齢者やその家族等を支援するため、包括的支援・任意事業に取り組んだ。

(1) 介護予防事業 事業決算額 54,377,944 円

① 二次予防事業

要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態にあると認められる65歳以上の者を対象として、要介護状態等となることを予防するための教室の開催や保健師等による訪問に取り組んだ。

ア. 二次予防対象者の把握状況

二次予防対象者把握数	1,526人
------------	--------

イ. 通所型介護予防事業

	事 業	開催数	二次者数	参加者数
市直営	お達者教室	14回	26 人(実)	138人
委託	運動教室(器械使用)	144回	57 人(実)	640人
	運動・栄養・口腔教室	30回	43 人(実)	365人

運動機能・栄養改善・口腔機能の向上のメニューを複合的に提供

ウ. 訪問型介護予防事業

	事 業	訪問回数	人数
市直営	市の保健師・栄養士が実施	23回	11 人(実)
委託	保健師が実施	6回	1 人(実)

②一次予防事業

地域の高齢者が介護予防に向けた取組を主体的に行えるよう各種教室を実施した。

ア. 介護予防普及啓発事業

事業		開催数	延べ人数
委託	介護予防教室(委託:社協・高千)	1,098回	13,501人
	介護予防教室(えんや)	239回	2,926人
	介護予防教室(元気トキめき)	144回	1,299人
	介護予防教室(スポーツ推進協議会)	20回	174人
	運動・栄養・口腔(クローバー・愛広苑)	-	-
	器械使用運動(ツクイ)	-	-
直営	介護予防教室(栄養・運動・口腔)	14回	25人
	地区学習会	155回	1,680人
	機能訓練事業	45回	322人
	自主活動組織支援	53回	464人
	健康教育	241回	3,250人
	健康相談	89回	381人
	脳の健康教室	96回	1,309人
	介護予防教室	28回	827人
	認知症予防教室	12回	142人

} 一次・二次予防事業と合同開催  
(回数は二次予防事業開催回数で計上)

一次・二次予防事業と合同開催

65歳以上のみ(健康推進室と合同開催)

イ. 地域介護予防活動支援事業

事業	開催数	延べ人数
サポーター養成教室	7	178人
リーダー育成教室	1	36人
脳の健康教室学習サポーター研修	6	36人
EXADONサポーター育成講座	9	174人

(2)包括的支援事業

事業決算額

92,814,060 円

ア. 地域包括支援センター運営事業

市内4か所に地域包括支援センターを設置し、各種相談を幅広く受け付け、高齢者等の支援を行った。

・介護予防ケアマネジメント	270件
・総合相談	1,305件
・権利擁護	67件
・包括的・継続的ケアマネジメント	165件

イ. 地域包括支援センター運営協議会

地域包括支援センターの適切な運営、公正かつ中立な性質の確保、その他センターの円滑な運営を図るため、運営協議会を設置している。

・地域包括支援センター運営協議会	1回開催
------------------	------

ウ. 地域包括ケア会議

高齢者の支援に係る課題について、地域包括支援センター及び関係する専門機関が、課題解決に向け連携して取り組むため、地域包括ケア会議を設置している。

・地域包括ケア会議	2回開催
-----------	------

(3)任意事業

事業決算額

54,885,087 円

ア. 家族介護支援事業

要介護被保険者の状態の維持・改善を目的として、適切な介護知識及び技術の習得並びに外部サービスの適切な利用方法の習得等を内容とした教室を開催するとともに、介護者の負担減のために介護用品を支給した。

・家族介護教室(委託9回開催)	118人
・家族介護教室(直営-回開催)	-
・介護用品支給事業	1,104人

イ. 住宅改修支援事業

住宅改修費の支給申請に係る理由書を作成した場合の経費の助成を行った。

・住宅改修支援事業補助金	20件
--------------	-----

ウ. 介護保険ボランティアポイント制度事業

要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の方がボランティア活動を通じて、健康増進と介護予防を図り、いきいきとした地域づくりを推進することを目的として実施した。

・介護保険ボランティアポイント制度	238人
-------------------	------

エ. 成年後見制度利用支援事業

認知症などにより判断能力が不十分な方が住み慣れた地域で安心して暮らせるようにするため、成年後見制度を円滑に利用できるように支援を行った。

・成年後見制度利用支援	25件
-------------	-----

オ. 配食サービス事業

65歳以上のひとり暮らし、高齢者のみ世帯又は身体障がい者で自立支援の観点からサービスの必要があると認められる方を対象として、高齢者の食生活に配慮した食事を定期的に宅配するとともに、安否確認を実施した。

・配食サービス	280人
---------	------

カ. 認知症対策総合推進事業

認知症になっても住み慣れた地域で生活していくために、医療、介護等が連携するネットワークの構築を図った。

・物忘れ相談会(48回開催)	38人
・認知症カフェ(72回開催)	417人
・認知症サポーター養成講座(68回開催)	1,094人

## 6 簡易水道特別会計について

### 平成26年度主要施策の成果説明書

#### 3款 建設改良費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 建設改良費 1目 建設改良費	統合簡易水道事業(西三川・真野南部地区)	西三川簡易水道及び真野南部簡易水道は、施設の老朽化が著しく、漏水に伴う断水が頻繁に発生しているため、浄水施設及び配水施設を更新し、水道水の安定供給を図った。 ○測量設計業務委託料 11,028,960円 送・配水管布設替実施設計業務委託 1件 ○工事請負費 221,785,560円 送・配水管布設替(第1工区)工事ほか 2件	234,355,842
	基幹改良事業(静山笹川地区)	静山・笹川簡易水道は、施設の老朽化が著しく、また老朽管による漏水事故も多く水道水の安定供給に支障をきたしている。このため、老朽化した管路及び施設を更新し、水道水の安定供給を図るため、今年度は実施設計を行った。 ○測量設計業務委託料 8,312,760円 水道施設整備実施設計業務委託 1件	8,312,760
	統合簡易水道事業(小木町・沢崎・羽茂・大崎・赤泊地区)	南部地区の遠方監視システムは旧市町村時のそれぞれ異なった仕様のシステムを使用しており、また、小木地区のシステムは老朽化が著しかったことから、老朽化した監視システムの更新とシステムの一体化を行い、南部地区の維持管理体制の強化を図った。 ○工事請負費 128,362,320円 中央集中監視システム整備工事 1件	129,600,038
	(繰明)統合簡易水道事業(西三川・真野南部地区)	○工事請負費 180,537,120円 送・配水管布設替(第1工区)工事ほか 2件	180,537,120
	(繰明)統合簡易水道事業(赤泊地区)	○工事請負費 80,193,240円 導水管配水管布設(南新保地内)工事ほか 3件	80,193,240
	(繰明)簡易水道建設改良事業(市単独)	○工事請負費 20,915,280円 達者姫津簡水 水源地管理道路橋架替工事ほか 9件	20,915,280

#### 5款 公債費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）					
1項 公債費 1目 元金 2目 利子	○地方債現在高及び元利償還状況	(単位:千円)					
		平成25年度末 現在高	平成26年度 発行額	平成26年度元利償還額			平成26年度末 現在高
				元金	利子	計	
		4,470,775	219,600	226,611	93,681	320,292	4,463,764

## 7 下水道特別会計について

### 平成26年度主要施策の成果説明書

#### 1款 下水道費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 下水道建設費 1目 下水道建設費	下水道建設事業	<p>下水道汚水管渠整備により、清潔で快適な居住環境の創設とともに河川等公共用水域の水質保全及び環境保全を図った。 また、雨水管渠整備により市街地における浸水の防除を図り、安全・安心な街づくりを進めている。</p> <p>&lt;主な整備内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○委託料 26,510,652円 佐和田地区実施設計委託ほか 7件</li> <li>○工事請負費 434,482,360円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・汚水管渠工事 371,458,760円 金井地区汚水管渠布設工事ほか 50件</li> <li>・雨水管渠工事 63,023,600円 佐和田地区浸水対策工事ほか 2件</li> </ul> </li> <li>○補償補填及び賠償金 18,161,000円 新穂地区水道管等移設補償費ほか 4件</li> </ul>	501,666,924
	(繰明)下水道建設事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○工事請負費 457,198,360円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・汚水管渠工事 佐和田地区汚水管渠布設工事ほか 4件</li> </ul> </li> </ul>	457,198,360

#### 4款 公債費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）															
1項 公債費 1目 元金 2目 利子	○地方債現在高及び元利償還状況	<p style="text-align: right;">(単位:千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">平成25年度末 現在高</th> <th rowspan="2">平成26年度 発行額</th> <th colspan="3">平成26年度元利償還額</th> <th rowspan="2">平成26年度末 現在高</th> </tr> <tr> <th>元金</th> <th>利子</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">23,261,086</td> <td style="text-align: center;">436,800</td> <td style="text-align: center;">1,033,201</td> <td style="text-align: center;">483,990</td> <td style="text-align: center;">1,517,191</td> <td style="text-align: center;">22,664,685</td> </tr> </tbody> </table>	平成25年度末 現在高	平成26年度 発行額	平成26年度元利償還額			平成26年度末 現在高	元金	利子	計	23,261,086	436,800	1,033,201	483,990	1,517,191	22,664,685
平成25年度末 現在高	平成26年度 発行額	平成26年度元利償還額			平成26年度末 現在高												
		元金	利子	計													
23,261,086	436,800	1,033,201	483,990	1,517,191	22,664,685												

## 8 歌代の里特別会計について

### 平成26年度主要施策の成果説明書

#### 1款 特別養護老人ホーム費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																		
1項 施設費 1目 一般管理費	一般管理費	<p>老人福祉法の基本理念に基づき、入所者の人格を尊重し、明るく楽しく健康で生きがいを持って、家庭的な雰囲気の中で可能な限り自立した生活を送れるよう支援した。</p> <p>定員： 介護老人福祉施設 105人 短期入所生活介護施設 7人</p> <p>職員数：正規職員42人、臨時職員28人</p> <p>&lt;施設費&gt; 100,833,331円</p> <p>○一般管理費 賃金、診療業務委託料、施設維持管理委託料、エネルギーセンター使用料等</p>	100,833,331																		
2項 介護サービス費 1目 介護サービス費	介護サービス費	<p>&lt;介護サービス費&gt;</p> <p>○介護サービス費 賄材料、介護消耗品、物品賃借料、光熱水費負担金等</p> <p>[年度末入所者数(平成27年3月末現在)]</p> <p>・介護老人福祉施設 計105人</p> <table border="1"> <tr><td>介護度別人数</td><td></td></tr> <tr><td>要介護2</td><td>0人</td></tr> <tr><td>要介護3</td><td>4人</td></tr> <tr><td>要介護4</td><td>29人</td></tr> <tr><td>要介護5</td><td>72人</td></tr> </table> <p>平均介護度 4.6</p> <p>・短期入所生活介護施設 計7人</p> <table border="1"> <tr><td>介護度別人数</td><td></td></tr> <tr><td>要介護3</td><td>1人</td></tr> <tr><td>要介護4</td><td>2人</td></tr> <tr><td>要介護5</td><td>4人</td></tr> </table> <p>平均介護度 4.4</p>	介護度別人数		要介護2	0人	要介護3	4人	要介護4	29人	要介護5	72人	介護度別人数		要介護3	1人	要介護4	2人	要介護5	4人	66,995,352
介護度別人数																					
要介護2	0人																				
要介護3	4人																				
要介護4	29人																				
要介護5	72人																				
介護度別人数																					
要介護3	1人																				
要介護4	2人																				
要介護5	4人																				

## 9 すこやか両津特別会計について

### 平成26年度主要施策の成果説明書

#### 1款 介護老人保健施設費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																																														
1項 施設費 1目 一般管理費	一般管理費	<p>介護保険法に基づき、利用者の介護状況を把握し、医学的な管理のもと利用者個々の介護計画を作成して、利用者それぞれに合わせた援助を行った。</p> <p>定員 介護老人保健施設 90人 短期入所生活介護施設 9人 通所リハビリテーション 8人 職員数 76人（正規職員 41人、臨時職員 35人）</p> <p>&lt;施設費&gt; 135,379,657円 ○一般管理費 臨時職員賃金、燃料費、光熱水費、施設維持管理費、負担金等</p>	135,379,657																																														
2項 介護サービス費 1目 介護サービス費	介護サービス費	<p>&lt;介護サービス費&gt; 61,658,460円 ○介護サービス費 賄材料、介護消耗品、物品賃借料、光熱水費負担金等</p> <p>[年度末入所者数(平成27年3月末現在)]</p> <p>○介護老人保健施設 計77人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>介護度別人数</th> <th>一般入所</th> <th>短期入所</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要介護1</td> <td>10人</td> <td>1人</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>12人</td> <td>2人</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>9人</td> <td>14人</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>8人</td> <td>13人</td> <td>21人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>1人</td> <td>7人</td> <td>8人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・平均介護度 3.20</p> <p>○短期入所生活介護施設 計6人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>介護度別人数</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要介護3</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>5人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・平均介護度 4.82</p> <p>○通所リハビリテーション 計8人(介護予防通所リハ含)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>要支援</th> <th>要介護</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要支援1</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>要介護1</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・平均介護度 1.82</p>	介護度別人数	一般入所	短期入所	計	要介護1	10人	1人	11人	要介護2	12人	2人	14人	要介護3	9人	14人	23人	要介護4	8人	13人	21人	要介護5	1人	7人	8人	介護度別人数		要介護3	1人	要介護5	5人	要支援	要介護	要支援1	1人	要介護2	2人	要介護1	2人	要介護2	2人	要介護3	0人	要介護4	1人	要介護5	0人	61,658,460
介護度別人数	一般入所	短期入所	計																																														
要介護1	10人	1人	11人																																														
要介護2	12人	2人	14人																																														
要介護3	9人	14人	23人																																														
要介護4	8人	13人	21人																																														
要介護5	1人	7人	8人																																														
介護度別人数																																																	
要介護3	1人																																																
要介護5	5人																																																
要支援	要介護																																																
要支援1	1人																																																
要介護2	2人																																																
要介護1	2人																																																
要介護2	2人																																																
要介護3	0人																																																
要介護4	1人																																																
要介護5	0人																																																



2款 公債費

項・目	事業名	成果説明(実績内容)				
1項 公債費 1目 元金 2目 利子	○地方債現在高及び元利償還状況 (単位:千円)					
	平成25年度末 現在高	平成26年度 発行額	平成26年度元利償還額			平成26年度末 現在高
	647,748	0	元金 61,707	利子 28,762	計 90,469	586,041